

令和5年度 通常総会資料



日 時 令和5年6月4日（日）

会 場 山口県総合保健会館

公益社団法人山口県栄養士会

目 次

(1)	公益社団法人日本栄養士会 会長 中村丁次 メッセージ	
(2)	令和5年度永年模範会員表彰名簿	
(3)	議案1号 令和4年度事業報告	1
(4)	議案2号 令和4年度決算報告及び監査報告	
	① 貸借対照表	18
	② 正味財産増減計算書	19
	③ 収支計算書	23
	④ 財産目録	25
	⑤ 財務諸表に対する注記・附属明細書・事業報告の附属明細書 ...	26
	⑥ 監査報告	27
(5)	令和5年度事業計画及び令和5年度予算報告	
	① 報告1号 令和5年度事業計画	28
	② 報告2号 令和5年度収支予算書（正味財産増減予算書）	35
	資金調達及び設備投資の見込みについて	40
(6)	資 料	
	① 公益社団法人山口県栄養士会定款	41
	② 公益社団法人山口県栄養士会定款施行細則	45
	③ 職域専門部会運営規程	48
	④ 地域専門部会運営規程	48
	⑤ 旅費規程	49
	⑥ 役員選考規程	50
	⑦ 役員報酬規程	51
	⑧ 特定個人情報取扱に関する規程	51
	⑨ 公益社団法人山口県栄養士会顕彰規程	54
	⑩ 会員の動向	55
	⑪ 賛助会員名簿	56
	⑫ 各専門部会運営委員一覧表	58
	⑬ 会員台帳登録事項変更届	

山口県栄養士会の 2023 年度定時総会が開催されますこと、誠におめでとうございます。開催にあたりまして、お祝いの言葉を申し上げます。

約 3 年間にわたり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、我が国の医療体制に多大に影響が生じましたが、今年度は改正感染症法の施行に伴い、以前の生活に戻りつつあります。

コロナ対応の最前線である医療・福祉現場で活動されている管理栄養士・栄養士をはじめ医療・福祉関係者の皆様、貴会会員の皆様に感謝するとともに心より敬意を表します。

今後も引き続き、貴会におかれましては、平時から地域の医療・福祉関係者との連携強化・綿密な対応への準備を通じ、感染症発生・まん延時における機動的な対策の実施に寄与していただきますようお願いいたします。

また、昨年 8 月の第 18 回アジア栄養士会議（ACD2022）は、皆様の多大なるご協力により、成功を収めることができましたことに対しまして、深く感謝申し上げます。

今年度は、東京栄養サミット 2021 のコミットメントの実現に向け、我が国の健康的で持続可能な食事の推進や健康長寿国家の建設に大きく貢献してきた日本の栄養改善活動とその成果である“Japan Nutrition”を世界に発信するとともに、国際的な支援活動を通して、世界の栄養不良の撲滅に貢献していくこととなります。

一方わが国では、人口減少・高齢化は着実に進みつつあり、医療・福祉・保健などへのニーズの質・量が徐々に変化し、人口構造の変化への対応を図ることが必要となっています。このような課題を踏まえて、国では各分野の新たな計画を策定しております。「健康日本 21（第三次）」では、全ての国民が健やかに生活できる持続可能な社会の実現に向けて、「誰一人取り残さない健康づくりの展開」、「より実効性をもつ取組の推進」が位置づけられ、栄養政策の充実強化が求められています。さらに、地域における良質かつ適切な医療提供体制の確保に向けた「第 8 次医療計画」をはじめ、「がん対策推進基本計画」、「第 2 期循環器病対策推進基本計画」、「成育医療等基本方針を踏まえた計画」等の各計画においても様々な栄養問題に対応するための対策が掲載されています。

今後、都道府県では、関連法に基づき、国の基本計画の趣旨及び内容を踏まえ、都道府県計画を策定することになります。貴会におかれましては、都道府県計画の策定、推進にあたり地方自治体、産学官等と連携・協働を図り、医療・福祉・保健などの現場で管理栄養士・栄養士の活動が評価されますよう、ご尽力をお願い申し上げます。

全国の管理栄養士・栄養士は、栄養と食の専門職として科学と専門的な応用技術に基づく「栄養の指導」によって、人びとの健康を守り、向上させることを主な使命とし、国民の皆様の幸せな明るい未来に向け最大限の努力をしていきましょう。そのため、まずは貴会会員の皆様におかれましては、くれぐれもご自分の健康管理に留意され、元気にご活躍くださるようお願いいたします。

2023 年 6 月 4 日

公益社団法人日本栄養士会
代表理事会長 中村 丁次

令和5年度永年表彰者名簿

地域	職域	氏名
岩国地域	公衆衛生	原田 理恵
防府地域	公衆衛生	永谷 真由美
山口地域	医療	片山 さつき
山口地域	研究教育	山崎 あかね
山口地域	福祉	内山 浩子
宇部地域	医療	田中 洋美
宇部地域	学校健康教育	大原 淳子
宇部地域	福祉	三井 洋子
宇部地域	福祉	國光 由香里
下関地域	医療	木本 千鶴
下関地域	福祉	徳永 敦子
北浦地域	公衆衛生	吉正 久美

令和4年度事業報告

I 事業報告

1 概要

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限を緩和する方向に舵が切られ、山口県栄養士会事業においても徐々に対面での参加人数が増え、会員や関連職種及び県民との交流の機会を取り戻すことができた。コロナ禍の3年間、山口県栄養士会としての活動は縮小を余儀なくされたが、研修会や会議の開催にリモートを駆使した新たな活動手段は今後の会の運営において大きな収穫であった。

地域事業では市民を対象とした健康づくり事業が再開され地域事業部活動が元の活気を取り戻し、生涯教育基本研修ではe-ラーニングが定着したことで本会企画による基本研修は管理栄養士・栄養士の声を反映した、より自由度の高い内容となった。

各職域・地域事業推進委員会の活動は栄養・健康など最新情報を取り入れ、その活気ある内容と業績は栄養士会研究発表会の中で発表された。

また、災害時支援に関しては、YDA-DAT（山口県栄養士会災害支援チーム）スタッフ養成の継続および実際に活動できる体制を構築するため、行政や日本栄養士会との連携も含めた研修を実施した。

これから会員の活躍が期待される栄養ケアステーション事業は、関係団体や各市町村における公共性の高い活動への積極的な参加により、事業の裾野が広がりを見せ、新規事業や新しいニーズを掘り起こすことができた。

栄養と食の支援に関する公益事業の具体的な内容は次の通りである。

2 総務部

本会の総会開催、各職域事業推進委員会と地域事業推進委員会の事業、会の運営に関する各種会議の開催、予算の執行の確認などの公益社団法人として必要な関係書類の確認、整備等を公益社団法人の監査指導を受けて、実施した。

3 本会事業部

昨年度の実施状況を参考にオンラインと対面のハイブリッドにより各種研修会を実行した。今後の地域活動拡充が期待される「在宅訪問栄養指導」をはじめ、昨年度から開始した「災害時における栄養・食生活支援活動」に実践活躍できるYDA-DAT（山口県栄養士会災害支援チーム）スタッフ養成研修とマニュアルの実践活用について関係機関との調整検討を行った。

(1) 研修事業

①令和4年度（公社）山口県栄養士会スキルアップ研修会

日時・会場	内 容	参加者
令和4年6月5日 山口県総合保健会館第1研修室 Zoom 配信	演題：「輝かしい管理栄養士・栄養士の未来 ～地方栄養士会の管理栄養士・栄養士が輝くために～」 講師：愛媛県栄養士会 会長 利光久美子	会員 55名 内 WEB 7名

②令和4年度（公社）山口県栄養士会新人研修会・食事管理プロセス研修会

日時・会場	内 容	参加者
令和4年8月28日 山口県総合保健会館第2研修室 Zoom 配信	(1) 新人研修会 ①講話「先輩栄養士から学ぼう」 講師：山口県総合医療センター 管理栄養士 三輪しのぶ 岩国市立灘小学校 栄養教諭 兼光 美咲 ②質問タイム ① 目標設定「なりたい自分」	会員 8名 内 WEB 4名
	(2) 食事管理プロセス研修会 講義「対象者の把握・栄養管理基準・食品構成」生涯教育 基本研修（選択）3-1.2.3 講師：山口県栄養士会 会長 野崎あけみ	会員 8名 内 WEB 4名

③YDA-DAT スタッフ研修

日時・会場	内 容	参加者
令和4年8月20日、11月8・9日 山口県栄養士会事務局 Zoom 配信	講義「災害の理解」 講義「災害支援と活動の実際」 日本栄養士会 JDA-DAT スタッフ養成講座 DVD	会員 29名

令和4年9月16日、11月15・16日 山口県栄養士会事務局 Zoom 配信	講義「災害時における栄養アセスメントと指導・相談」 講義「災害時の食事」 日本栄養士会 JDA-DAT スタッフ養成講座 DVD	会員 24名
令和4年10月22日、11月30日 山口県栄養士会事務局 Zoom 配信	講義「災害時のコミュニケーションスキル」 講義「被災地における支援活動」 日本栄養士会 JDA-DAT スタッフ養成講座 DVD	会員 23名
令和4年11月28日・12月9日 山口県栄養士会事務局 Zoom 配信	講義「臨機応変の対応力と調整能力(1)」 講義「臨機応変の対応力と調整能力(2)」 日本栄養士会 JDA-DAT スタッフ養成講座 DVD	会員 21名
令和4年12月18日 山口県総合保健会館健康指導室	講義「山口で災害が起きたら」 講師：山口県健康増進課 管理栄養士 松本ふみ 演習「実践ワークショップ」	会員 41名 38名

※全過程修了者 17名

④令和4年度（公社）山口県栄養士会食生活と植物油に関する講演会

日時・会場	内 容	参加者
令和4年11月20日 山口県総合保健会館第1研修室 Zoom 配信	演題「知っておきたい植物油の基礎知識」 講師：一般社団法人日本植物油協会 専務理事 齋藤 昭 演題「ライフステージ栄養学・個人対応の栄養学」 講師：聖徳大学人間栄養学部 教授 池本真二	会員 39名 内 WEB 14名

⑤在宅訪問栄養指導強化及び他職種連携研修会

日時・会場	内 容	参加者
令和5年1月21日 山口県総合保健会館第3研修室 Zoom 配信	演題「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施」について 講師：山口県後期高齢者医療広域連合 係長 阿部真紀 演題「検査値がなくてもできる簡単フィジカル栄養アセスメント」 講師：岡山県栄養士会医療部長 おさふねクリニック 市川和子 演題「生活者として自宅で過ごすを叶える栄養指導のテクニックとは」 講師：機能強化型認定ケア・ステーション在宅栄養もぐもぐ大阪 在宅栄養専門管理栄養士 水島 美保 演題：「地域包括ケアシステムに管理栄養士はどうかかわっていくか」 講師：山口県栄養士会会長 野崎 あけみ	会員 41名 内 WEB 23名

(2) 普及事業

①栄養ケア・ステーション事業

県民の健康づくりに役立つ栄養士活動を展開できる拠点として栄養ケア・ステーションを運営し、請負事業を実施した。

i) 請負事業

区分	依頼元	業務内容	担当
糖尿病性腎症重症化予防事業	下関市保険年金課	糖尿病性腎症重症化予防栄養指導 13名	4名
	下関市保険年金課	糖尿病性腎症重症化予防事業フォローアップ 2名	1名
	下関市保険年金課	糖尿病性腎症重症化予防事業ハイリスクアプローチ 1名	1名
特定保健指導事業	下関市保険年金課	積極的支援 13名	2名
	自動車販売健康保険組合	積極的支援 177名 動機づけ支援 104名	3名
低栄養防止モデル事業	山口県広域連合	ポピュレーションアプローチ 3回 32名 ハイリスクアプローチ 4名	4名
地域ケア会議助言	山口市健康福祉部 高齢福祉課	山口市自立支援型地域ケア会議助言 対象8地域 15回 84事例	5名

栄養指導	山口県健康増進課	循環器病対策県民フォーラム 食育 SAT システム栄養指導 44 名	5 名
研修会講師	食品衛生協会	「調理師免許講習会」講師 受講者 34 名	1 名
	山口市介護支援専門員協会	第 1 回介護支援専門員研修会 39 名 第 2 回介護支援専門員研修会 27 名	1 名
	山口理学療法士会	リハビリ専門職養成研修会 49 名	1 名
	山口・吉南地区地域ケア連絡 会議	フレイル予防のための食と栄養に関する研 修会 60 名	1 名
栄養価算出	岩国・柳井・光・下松・周南・ 防府・山口・山口南・宇部・ 下関（県内 10 警察署）	官給食 1 日 3 食 栄養価算出 年 4 回×10 か所 40 回	3 名
	山口県学校給食会	令和 4 年度学校給食料理コンクール受賞作 品 栄養価算出 8 品	2 名
情報提供 その他	県内進学仕事魅力発信フェ ア	県内高校生への仕事紹介 高校生 66 名	2 名
	山口市健康増進課 (山口市保健センター)	ぼく・わたしのお料理コンクール審査員	1 名

②地域健康づくり事業

健康的生活習慣の実践者を増やすことを目的に、各世代の健康課題に沿った生活習慣の改善点や課題を参加者とともに考え、参加者が自らの生活習慣を振り返り、改善のための具体的な行動や目標が立てられるような働きかけを 1 事業部会で行った。

周南地域事業推進委員会「地域健康づくり事業」参照

③「栄養の日」普及事業

「栄養の日」を周知することを目的に 8 地域事業推進委員会で実施された事業発表ポスターを「栄養の日 月間」(8 月中)山口県健康づくりセンターフロアに掲示し HP へ掲載

(3) 相談事業

①栄養士サポート事業

会員の相談窓口を設け、会員が技術上の悩みや職場での悩みを相談することにより、様々な問題を解決する方途を得るとともに、相談者の孤立感を払拭し、会員の資質向上に寄与した。

相談窓口の設置(毎週木曜日 午後 1 時から 3 時まで コーディネーターが対応) 相談数 4 件

- ・保健所監査票の作成について・介護報酬における栄養指導加算の方法について
- ・居宅療養管理指導の契約方法について・認定栄養ケア・ステーション取得方法について

4 職域事業部事業

7 つの事業推進委員会の専門性に応じ(疾病・福祉及びライフステージに対応した)、食と栄養の専門職としての資質向上を図るために事業を行った。

(1) 医療事業推進委員会

(敬称省略)

事業名	日時・会場	概 要	参加人数
生涯教育実務研修 2 回	生涯教育実務研修参照		
医療事業推進委員会 だより	令和 4 年 8 月 1 日発行	中国・四国地区リーダー研修会の報告を含む情 報提供	

(2) 学校健康教育事業推進委員会

事業名	日時・会場・概要・参加人数
生涯教育実務研修 2 回	生涯教育実務研修参照

(3) 勤労者支援事業推進委員会

事業名	日時・会場	概 要	参加人数
生涯教育実務研修 1 回	生涯教育実務研修参照		
勤労者支援事業部研 修会報告	令和 4 年 12 月配布 メール配信	2022 年度勤労者支援事業部全国リーダー研修 会報告 12 月 11 日 Web 開催	会員 11 名

(4) 研究教育事業推進委員会

事業名	日時・会場	概 要	参加人数
研究教育事業推進委員会研修会	令和4年1月6日 メール配信	全国研修会の伝達および事業運営上の問題点等の共有	会員 20名
令和4年度研究教育事業推進委員会地域公益事業	令和4年10月30日 宇部フロンティア大学 短期大学部	以前の公益事業で青年期の食生活の乱れが確認された。今年度はそれを改善する事業として高校生を対象とした料理教室を企画・実施・評価を行った。 担当者 2名	参加者 10名

(5) 公衆衛生事業推進委員会

事業名	日時・会場・概要・参加人数
生涯教育実務研修1回	生涯教育実務研修参照

(6) 地域活動事業推進委員会

事業名	日時・会場	概 要	参加人数
生涯教育実務研修1回	生涯教育実務研修参照		
地域活動事業部研修会報告	令和5年3月配布 メール配信他	2022年度地域事業部全国リーダー研修会報告 2月3日 Web 開催	

(7) 福祉事業推進委員会

事業名	日時・会場	概 要	参加人数
生涯教育実務研修2回	生涯教育実務研修参照		
栄養ケアマネジメント step00 研修会	令和4年6月29日 WEB 配信	講義「介護保険施設での管理栄養士の役割」 講師：(公社) 日本栄養士会福祉職域担当理事 加藤 すみ子 講義「栄養マネジメント加算の基礎～様式に記入してみよう①～」 講師：(公社) 日本栄養士会福祉職域事業推進 委員会委員 石村 敦志 講義「栄養マネジメント加算の基礎～様式に記入してみよう②～」 講師：(公社) 日本栄養士会福祉職域事業推進 委員会委員 元家 玲子 質疑応答 山口県栄養士会 福祉事業推進委 員会	会員 14名 非会員 5名

5 地域事業部事業

8つの地域事業推進委員会は、地域住民の健康寿命延伸を目指すことを基本方針とし、地域特性に応じた事業と栄養に関する公益事業を行った。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため自治体主催の健康関連の催しが中止または時期を延期するなどの計画変更はあったが、ほぼ事業計画通りに実施できた。

(1) 岩国地域事業推進委員会

(敬称省略)

事業名	日時・会場	概 要	参加人数
多市民健康スポーツのつどいスポレクフェスタ2022 ～いきいきわくわくにっこり～	令和4年10月8日 岩国運動公園、岩国市総合体育館	市民健康スポーツのつどいスポレクフェスタにおいて、SAT システムを使用した栄養バランスチェック、栄養相談の実施 対象：岩国市民	会員 10名 一般市民 173名
岩国市高齢者元気づくり応援イベント	令和4年7月3日 由宇文化会館 令和4年7月30日 岩国市民文化会館 令和4年8月20日 周東パストラルホール	フレイルについてのポスター掲示、栄養クイズの実施、フレイルのパンフレット・レシピの配布、アンケート協力者にサンプル配布	一般市民 168人

(2) 柳井地域事業推進委員会

事業名	日時・会場	概 要	参加人数
各給食施設栄養管理状況調査について～減塩に注目して～	令和4年11月1日～11月14日 柳井地域の学校16校 高齢者及び身障者施設19施設 病院7施設	柳井地域の学校、高齢者施設、病院に栄養管理状況に関するアンケート実施 対象：柳井地域の学校、高齢者及び身障者施設、病院	42施設
柳井まつり～減塩に関する展示の参加～（出展）	令和4年11月23日 バタフライアリーナ（柳井市体育館）	塩分モデルを配置、1日に摂取塩分と、食品中の塩分を展示。 対象：柳井まつり参加者	一般市民 150名

(3) 周南地域事業推進委員会

事業名	日時・会場	概 要	参加人数
地域健康づくり事業	令和4年8月7日 徳山市保健センター 令和4年9月23日 室積コミュニティセンター 令和4年10月15日 下松市保健センター	講座「栄養士による減塩料理教室」 講師：薮下友美 実演「野菜たっぷり豚みそ丼」 講師：中野正美、松永昭子	周南・光 下松市民 49名
あなたの野菜たちちよる？～栄養バランスのよい食事をめざして～	令和4年10月10日 津田恒美メモリアムスタジアム 令和4年11月27日 光市総合福祉センター あいぱーく光	野菜摂取量の向上を目的とし、野菜 350g の計量体験、日常の野菜摂取量のチェック、バランスチェック、栄養相談の実施 対象：周南市、下松市、光市のまつり参加者	一般市民 160名

(4) 防府地域事業推進委員会

事業名	日時・会場	概 要	参加人数
健康レシピの配布	令和4年11月25、29、30日、12月1日 防府市保健センター	食生活改善推進員の研修会においてレシピ配布およびレシピに対してのアンケートの実施 対象：防府市食生活改善推進員の研修会参加者 全員女性、平均年齢71.1歳	一般市民

(5) 山口地域事業推進委員会

事業名	日時・会場	概 要	参加人数
リーフレットを活用した食育事業	令和4年1月～ 山口地域	バランスよく食べるために、生涯にわたっての口腔ケアと咀嚼嚥下機能の強化維持が重要であることを市民に啓発するため、幼児から高齢者向けリーフレット「老いも若きもカムカムレシピ」を作成。 運営委員の職場を通して市民に配布	一般市民 3200名 会員 800名
山口地域で栄養情報を有効に共有するためのシステムの構築	令和4年6月～7月 アンケート実施。 令和4年9月2日 スキルアップ研修会	メールによるアンケート調査 対象：山口市福祉施設・病院栄養士 ① 嚥下調整食の名称と形態・写真 ② 約束食事基準 結果の一部は栄養士研究会で発表。 スキルアップ研修 講題：「栄養管理上の経過情報を的確に記録するスキル」～対象者に寄り添った「生活の困りごと」をアセスメントする視点～ 講師：山口県立大学 教授 弘津公子 参加者：34名	対象 29施設 回答 病院12 福祉施設等3

(6) 宇部地域事業推進委員会

事業名	日時・会場	概 要	参加人数
しっかり食べよう朝ごはん	令和4年10月23日 宇部市新天町ハミングロード	1日の生活リズムを整えるため、まつりの来場者が朝食の大切さに気づき、朝食摂取に対する意欲を高めることを目的とする 朝食に関するパネル展示、クイズ、ワークショップ、お土産配布	一般市民 300名

		対象：かねこキッズまつり来場者の子ども、保護者、地域住民	
パパママ健康教室 ～生活習慣病予防～	令和4年8月21日 宇部市多世代ふれあい センター2階 こども すくすくプラザ	生活習慣病予防に関する講話・〇×クイズ・パ ネル展示 野菜色のヘアゴム・バッヂ作り 対象：子育て世代の保護者	親子 20名
しっかり食べよう朝 ごはんⅡ	令和4年11月20日 山陽小野田市厚狭地区 複合施設	朝食に関するパネル展示、クイズ、ワークショ ップお土産配布、SAT 使用した食事バランスの 確認 対象：イベントに来場の子ども、保護者、地域 住民	一般市民 200名

(7) 下関地域事業推進委員会

事業名	日時・会場	概 要	参加人数
口から食べることを みんなで考えようⅧ (地域連携)	令和4年4月20日 令和4年6月15日 令和4年7月25日 令和4年8月26日 令和4年9月16日 勝山公民館 ランチルーム	下関市形態マップの作成 形態アンケート：市内医療福祉関係給食施設 108施設 配布：市内医療福祉関係給食施設 108施設 市内12の地域包括センターから居宅 介護支援事業所や関係機関へ100部、 下関市医療介護ネットワークへ50部	形態アンケ ット38施設 マップ掲載 27施設
食育しちやおう～絵 本からとびだした食 べ物たち	令和4年11月19日 勝山公民館 料理教室	ペープサート・「はらぺこあおむし」 講師：勝山保育園子育て支援センター保育士 調理実習： 講師 下関地域事業推進委員会 栄養士 対象：勝山子育て支援センター所属の子育て 中の親と子ども	大人13名 こども14名 支援センタ ー4名 会員8名
もしも下関で災害が 起きたら	令和4年9月3日 東亜大学 講義室	講座「下関で起きるかもしれない災害とは」 講師：下関市総務部防災危機管理課 講座「災害時の支援～生きるための食に求め られるもの」 講師：防災士・収納アドバイザー村田さつき ワークショップ「災害時の食支援」 講師：村田さつき 対象：栄養士会員、防災士等	会員 15名 防災士3名 内ZOOM 6名
レター通信	年2回発行(5月・3月)	下関地域の活動報告	

(8) 北浦地域事業推進委員会

事業名	日時・会場	概 要	参加人数
北浦地域の嚙下食～ 食形態マップ作成に 向けて	令和4年5月～	食形態マップ作成研修会に参加 北浦地域の施設・病院に嚙下食についてのアン ケート作成 食形態マップを2年をかけて作成、配布予定の ため、R5年度事業に引き続き実施。	会員 10名
スポーツ栄養講座～ 部活で活躍するた めにVo12～	令和4年4月23日 深川中	講座「部活動で活躍するためにVo12」 講師：福永麻美 アンケート実施 対象：長門市立深川中学校陸上部 生徒、保護者、部活顧問教員	会員3名 深川中学 生27名 保護者 25名 教師2名
高齢者のフレイル予 防「健康支援型配食 サービスとは」講座	令和4年10月16日 ZOOM 配信	講座高齢者のフレイル予防「健康支援型配食サ ービスとは」 Google フォームでアンケート実施、集計 対象者：北浦地域栄養士(会員・会員外を問わ ず)	会員 8名 非会員 3名
北浦栄養だより	年2回発行(8月・3月)	北浦地域の活動報告	

6 学術部

生涯教育制度は、2サイクル目に入り、ミニマムスタンダードを身に付ける「基本研修」とより専門的な知識・技術を習熟する実務研修からなる。双方とも日本栄養士会での研修も充実しており、令和4年度も都道府県単位での研修会の開催意義を模索しながらの基本研修の運営となった。研修方式は、対面と遠隔のハイブリッド開催としたが、事前のチラシによるPRの効果も期待するほど得られず、前年度と同様に受講者が伸び悩ん

だ。そのため、費用対効果の視点や、会員の研修に対するニーズや意見をふまえ、令和5年度に向けた研修運営の課題を整理した。

令和4年度の研究発表会もハイブリッド方式とし、6つの職域からは活動を通じた研究についてPower Pointによる発表を、8つの地域からは市民・町民への活動内容についてポスターを会場に掲示し、スライドにも部分的に映しながらの発表とした。前年度と同様に、発表内容並びに抄録の作成に力がそそがれ、質の高い研究発表となった。しかし、発表者の選出方法や、会員同士のこれまで以上の相互交流を高めるためのさらなる工夫等が必要である。

(1) 生涯教育基本研修

(敬称省略)

	日時・会場	内 容	参加者
1回	令和4年7月9日 セミナーパーク 102 研修室 zoom 配信	オリエンテーション 自己評価について	会員 30 人 内 WEB12 人
		4-9 栄養管理のモニタリング 講義：「問題点の抽出と評価」事例検討 講師：広島女学院大学 人間生活科学部 教授 石長孝二郎	会員 51 人 内 WEB31 人
2回	令和4年8月21日 山口県総合保健会館 第2 研修室 zoom 配信	7-1 調査研究 講義：「学校給食における減塩対策の現状」 講師：山口大学大学院 創成科学研究科 教授 奥田昌之	会員 21 人 会員外 1 人 内 WEB12 人
		4-5 多職種との連携 講義：「食べる力の組み立て方」 講師：公立能登総合病院歯科口腔外科部長 長谷剛志	会員 45 人 会員外 5 人 内 WEB33 人
		4-4 栄養診断 講義：「脾疾患と栄養療法」 講師：五十嵐内科 副院長 五十嵐久人	会員 27 人 内 WEB15 人
3回	令和4年10月1日 山口県総合保健会館 第1 研修室 zoom 配信	4-5 栄養介入 講義：「食育活動における IT 活用の実際」 講師：管理栄養士 益成亜由美	会員 28 人 内 WEB16 人
		4-4 栄養介入 講義「時間栄養学と運動スポーツパフォーマンス」 講師：東京工業大学リベラルアーツ研究教育 院 准教授 高橋将記	会員 39 人 内 WEB26 人
		4-4 栄養診断 講義「目の健康と栄養 ～ 病気によって「見えません」が違う！？～」 講師：山口県立大学看護栄養学部 教授 徳田和央	会員 28 人 内 WEB20 人
		4-7 栄養介入 講義：「社会経済的要因と健康・食生活」 講師：新潟県立大学 人間生活学部 教授 村山伸子	会員 23 人 内 WEB14 人

(2) 生涯教育実務研修

(敬称省略)

職域	日時・会場	内 容	参加者
医療 福祉	令和4年7月2日 山口県総合保健会館 第1 研修室 zoom 配信	病態栄養 (R23-101) 消化器疾患 講義「慢性肝炎・肝硬変の診断治療と栄養療法の基本」 講師：山口県済生会山口総合病院消化器内科 内科部長 日高 勲	会員 67 人 会員外 1 人 内 WEB27 人
		摂食・嚥下機能 (FS23-118) (R23-118) 摂食 嚥下のメカニズム 講義「嚥下調整食学会分類 2021 の変更点と在宅訪問栄養指導への活用」 講師：広島修道大学 健康科学部 健康栄養 学科 教授 柏下淳子	会員 81 人 内 WEB38 人
		栄養評価 (R43-102) 栄養アセスメントによる臨床的栄養状態の評価 講義「がん治療と栄養管理の基本～医療と福祉との連携～」 講師：国立病院機構 災害医療センター 栄養管理室長 須永将広	会員 73 人 内 WEB31 人

医療	令和4年11月19日 山口県総合保健会館 健康指導室 zoom 配信	病態栄養（R23-112）食物アレルギー 講義「食物アレルギー～新生児から成人まで」 講師：山口大学医学部医学科小児科学 教授 長谷川俊史	会員 62 人 内 WEB31 人
		病態栄養（R23-102）代謝疾患 講義「糖尿病治療～変遷と現状～」 講師：山口大学 教育・学生支援機構 保健管理センター所長 奥屋茂	会員 64 人 内 WEB32 人
		栄養指導（個人）（R46-106） 講義「糖尿病治療用各種デバイスの栄養指導 の実際と課題」 講師：京都大学医学部附属病院疾患栄養治療 部 副部長 幣 憲一郎	会員 56 人 内 WEB27 人
学校健康 教育	令和4年8月27日 山口県総合保健会館 第2研修室”	栄養教育のための栄養生理（G25-102） 講義「栄養生理学的視点から新しい中学生用 食育教材を活用しよう」 講師：山口県立大学 教授 人見英里	会員 22 人
		スポーツ栄養マネジメント（G43-101） 講義「スポーツ栄養マネジメント」 講師：公認スポーツ栄養士 柴田至且	会員 23 人
学校健康 教育	令和4年9月17日 山口県総合保健会館 健康指導室 zoom 配信	調査研究（G71-101）調査研究の種類と方法・ データの解析 講義「調査研究 実践した食育を評価するた めに」 講師：上越教育大学大学院 教授 野口孝則	会員 15 人 内 WEB7 人
公衆衛生	令和4年12月17日 山口県総合保健会館 第4研修室 zoom 配信	関係機関や地域との連携（P412-105） 講義「地域・関係者との連携について～活動 事例からの気づき～」 講師：山口県立大学 看護栄養学部 看護学科 准教授 横田恵	会員 13 人 内 WEB7 人
		関係機関や地域との連携（P412-105）（演習） 講義「Zoom を利用した会議・研修会・面接の 運営方法」 講師：宇部フロンティア大学短期大学部 栄養学科 准教授 山下晋平	会員 12 人 内 WEB6 人
勤労者 支援 地域活動	令和4年9月23日 山口セミナーパーク 204号室 zoom 配信	身体活動基準の理解と活用（T21-102） 講義「睡眠に関する最新の知識の習得と栄養 指導などへの活用」 講師：株式会社ヤクルト山陽 木橋麻由美	会員 20 人 内 WEB8 人
		対人関係スキル（T46-113） 講義「職場の人間関係スキルアップ研修～怒 りのマネジメント～」 講師：（一社）日本産業カウンセラー協会中国 支部 小松睦実	会員 16 人 内 WEB5 人
		地域活動栄養士としての基本（T90-104） 講義「ドラッグストアでの業務紹介」 講師：株式会社 サンキュードラッグ 管理栄養士 榎本 紗和子	会員 16 人 内 WEB6 人
福祉	令和4年10月30日 山口県総合保健会館 第2研修室 zoom 配信	摂食・嚥下機能（FS23-118） 講義「口腔の発達不全と機能低下を食形態と 栄養から考える」 講師：仁保歯科副院長 仁保俊昭	会員 28 人 内 WEB13 人
		対象者に合わせた効果的な情報提供方法 （FG47-101） 講義「参加者の心に届く食育活動を目指して」 講師：山口県立大学 准教授 加藤元士	会員 22 人 内 WEB8 人
		福祉関連法規制度の理解（FS80 103） 講義「LIFE 入力課活用とこれから福祉栄養士 に求められるもの」 講師：特別養護老人ホーム岡山シルバーセンター 福祉栄養認定管理栄養士 窪田紀之	会員 18 人 内 WEB7 人

(3) 研究発表会

	日時・会場	内 容	参加者
	令和5年2月19日 山口県総合保健会館 第1研修室 zoom 配信	【口頭(オーラル)発表】 「おいしく安全で栄養のある嚥下調整食提供を目指した食形態改良の取り組み」 医療事業推進委員会: JCH 下関医療センター栄養治療部 山口優里奈 「安全・安心な学校給食をめざして」 学校健康教育事業推進委員会 山口県立田布施総合支援学校 田中久美子 「管理栄養士・栄養士の睡眠に関する研修会受講前後における、睡眠時間と睡眠の質(ピッツバーグ睡眠質問票による評価)の変化について」 勤労者支援・地域活動事業推進委員会 上野麻利子 「女子学生の所属学科における栄養・食生活状況の比較」 研究教育事業推進委員会 宇部フロンティア大学短期大学部 幸恵里 「体組成測定会継続参加者の体組成測定結果及び生活習慣の変化について」 公衆衛生事業推進委員会 山口県健康づくりセンター 辻村友紀 「楽しく作って、美味しく食べて、達成感を味わう一生活の質向上を目指す「料理療法」の取り組み」 福祉事業推進委員会 老人保健施設ふれんず 松宮裕子 【ポスター発表】 「コロナ禍における対面での事業経験」 岩国地域事業推進委員会:加藤敬子他 「柳井地域内の学校、病院、高齢者施設の栄養管理一給与栄養目標量「食塩相当量」に特化して」 柳井地域事業推進委員会:岡野優子他 「講義、実演による減塩教室での地域住民の知識、意識変化について」 周南地域事業推進委員会:中野正美他 「リーフレット配布による健康増進普及の取り組みについて」 防府地域事業推進委員会:森長奈緒美他 「山口地域の医療・福祉施設における嚥下調整食提供に関する調査報告」 山口地域事業推進委員会:岩崎千紘他 「しっかり食べよう朝ごはん!イベント実施の取り組みについて」 宇部地域事業推進委員会:高木祐花他 「災害時食支援～現状把握と今後栄養士ができること～」 下関地域事業推進委員会:徳永敦子他 「スポーツ栄養講座アンケートより～中学陸上部生徒の食生活の実態と課題とは」 北浦地域事業推進委員会:森清尚子他	会員 55 人 内 WEB10 人

7 組織・広報部

新型コロナウイルス感染症拡大により研修会が現地参加とオンライン参加の選択形式になるなど、急速なデジタル化が求められるようになったことで、デジタル機器活用による業務効率化やコスト削減を見直す機会となった。そこで、ホームページやSNSの活用に向けて機器等の準備やその対応を行った。

機関誌「栄養やまぐち」は、年3回発行し、感染症拡大以降から研修会参加者の減少がみられたことから、あらためて生涯教育制度の仕組みについて知ってもらえるよう取り上げた。また、栄養士会の重点課題となる「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施」についてや、各分野で活躍している管理栄養士・栄養士の活動を掲載し、会の方向性や会員相互の理解につながることを、山口県栄養士会を県民に広報する目的で、会員並びに関係機関や関係団体に配布した。

会員数増の取り組みとして、養成大学卒業生への入会案内配布を行い、入会への勧誘を呼びかけた。

(1) 会員動向

令和4年度末会員数 746名(前年度比較 14名減)

令和4年度末賛助会員数 38社(前年度比較 5社増)

(2) 会員増活動

入会案内パンフレットの発送(県内栄養士養成校など)

(3) 強化活動

ホームページの改訂による利便性向上

ホームページへの研修会情報などの掲載

入会案内および栄養ケアステーションリーフレットの再編

(4) 機関誌 「栄養やまぐち」の発行

Vol.85(令和4年8月) 1,000部

Vol.86(令和4年12月) 1,000部

Vol.87(令和5年3月) 1,000部

(5) ヘルシーダイアリーの有効配布(250部)

(6) ライフステージ別リーフレット活用(栄養相談・栄養教育用資料)配布事業

A:野菜を食べて体の中から美しく(525部)

B:ライフステージ別生活習慣改善リーフレット

少年(225部)青年(700部)壮年(50部)高齢者(0部)

C:ヘモグロビンが少なくて献血できなかった方へ(20部)

D:大豆を使ったレシピ集(60部)

E:やさしく・おいしい減塩レシピ(No.1 60部、No.2 110部)

Ⅱ 会 議

1 通常総会

	日時・会場・出席者	内 容
総会	令和 4 年 6 月 5 日 書面評決 令和 3 年度末の社員数 760 人 退会、他県への転出入数 11 人 新入会数 48 人 5 月 31 日現在社員数 749 人 書面表決提出 337 人	議案 1 令和 3 年度事業報告 賛成 506 反対 0 議案 2 令和 3 年度決算報告及び監査報告 賛成 506 反対 0 報告 1 令和 4 年度事業計画 報告 2 令和 4 年度収支予算 報告 3 令和 4 年度資金調達及び設備投資見込み

2 業務執行理事会

	日時・会場・出席者	内 容
第 1 回	令和 4 年 10 月 2 日 山口県栄養士会事務局 業務執行理事（会長 副会長 2 名含む） 事務局 1 名	議案 1 令和 4 年度の各事業進捗状況について 議案 2 令和 5 年度の基本方針作成について 議案 3 令和 5 年度中国・四国地区栄養行政担当者、栄養士会長合同会議引き受けについて

3 理事会

会議	日時・会場・出席者	内 容
第 1 回	令和 4 年 5 月 7 日 山口県総合保健会館 第二研修室 理事 19 名（欠席 5 名） 監事 2 名	議案 1 令和 3 年度事業報告 議案 2 令和 3 年度決算報告・監査報告 報告 1 通常総会開催方法について
第 2 回	令和 4 年 6 月 5 日 山口県総合保健会館 第三研修室 理事 23 名（欠席 1 名） 監事 2 名	議案 1 代表理事の選任について 議案 2 （公社）日本栄養士会 2022. 2023 年度代議員就任について
第 3 回	令和 4 年 10 月 29 日 山口県総合保健会館 第二研修室 理事 19 名（欠席 5 名） 監事 2 名	議案 1 令和 4 年度事業進捗状況について 議案 2 令和 5 年度の基本方針（案）および事業計画提出の件 議案 3 令和 5 年度中国・四国地区栄養行政担当者、栄養士会長合同会議引き受けについて 議案 4 公益事業加入保険について
第 4 回	令和 5 年 3 月 18 日 山口県総合保健会館 第三研修室 理事 19 名（欠席 5 名） 監事 2 名	議案 1 令和 5 年度事業計画（案） 議案 2 令和 5 年度収支予算（案） 議案 3 令和 5 年度資金調達及び設備投資見込み 議案 4 令和 5 年度中国・四国地区栄養行政担当者・栄養士会長等合同会議引き受けについて 報告 1 日本栄養士会諮問会議報告

4 新旧役員引継ぎ会議

	日時・会場・出席者	内 容
第 1 回	令和 4 年 6 月 19 日 山口県総合保健会館 第 2 研修室	議案 1 各事業および委員会における引き継ぎ事項並びに運営方法について 議案 2 令和 4 年度事業運営に伴う規定並びに申し合わせ事項について 議案 3 各事業部運営委員の配置について 議案 4 新規賛助会員の承認について その他 各事業部の事業運営打合せについて

5 総務委員会

委員会	日時・会場・出席者	内 容
第 1 回	令和 4 年 4 月 23 日 山口県栄養士会事務局 会長 副会長 2 名 事務局 2 名	議案 1 令和 3 年度事業報告および決算（案）について 議案 2 令和 4 年度事業について 議案 3 災害支援マニュアルについて
第 2 回	令和 4 年 9 月 10 日 山口県栄養士会事務局 会長 副会長 2 名 事務局 1 名	議案 1 令和 4 年度事業進捗状況について 議案 2 令和 5 年度の基本方針（案）および事業計画提出の件 議案 3 令和 5 年度中国・四国地区栄養行政担当者、栄

		養士会長合同会議引き受けについて 議案 4 業務執行理事会の開催日程について 報告 1 公益事業加入保険について
第 3 回	令和 5 年 2 月 25 日 山口県栄養士会事務局 会長 副会長 2 名 事務局 1 名	議案 1 令和 5 年度事業計画（案） 議案 2 令和 5 年度収支予算（案） 議案 3 令和 5 年度資金調達及び設備投資見込み 議案 4 令和 5 年度中国・四国地区栄養行政担当者、栄養士会長合同会議引き受けについて 報告 1 令和 4 年度会員動向報告 報告 2 令和 5 年度永年表彰者報告

6 本会事業部委員会

委員会	日時・会場・出席者	内 容
第 1 回	令和 4 年 6 月 19 日 山口県総合保健会館第 2 研修室 委員 5 名	新旧役員の引継ぎ、今年度事業について
第 2 回	令和 4 年 7 月 2 日 Zoom にて 委員 5 名	今後のスケジュール管理と役割分担 新人研修会、YDA-DA スタッフ研修、日栄委託事業 在宅訪問栄養指導研修会、災害時支援体制強化事業
第 3 回	令和 4 年 8 月 28 日 山口県栄養士会事務局 委員 3 名	新人研修会、食事管理プロセス研修会の反省
第 4 回	令和 4 年 10 月 29 日 山口県総合保健会館 委員 4 名	食生活と植物油の栄養に関する講演会の役割分担 YDA-DAT スタッフ研修の実施状況、補講、12 月の講演 会について、在宅訪問栄養指導研修会について 来年度事業について
第 5 回	令和 4 年 12 月 7 日 メール連絡で集約 委員 5 名	YDA-DAT スタッフ研修会の進行について
第 6 回	令和 5 年 1 月 11 日 メール連絡で集約 委員 5 名	在宅訪問栄養指導研修会の進行について
第 7 回	令和 5 年 1 月 25 日 メール連絡で集約 委員 5 名	令和 5 年度事業計画案、予算案について

6-i 低栄養防止モデル事業会議

委員会	日時・会場・出席者	内 容
第1回	令和4年12月16日 山口県栄養士会事務局 会長、委員4名（内 zoom 参加1名）	低栄養防止モデル事業実施前打ち合わせについて
第2回	令和5年3月11日 山口県栄養士会事務局 会長、委員4名	低栄養防止事業実施後の振り返り、マニュアルの修正について

6-ii 栄養ケア・ステーション推進委員会

委員会	日時・会場・出席者	内 容
第1回	令和4年11月20日 山口県栄養士会事務局 会長 栄養CS担当者、申請者1名	認定栄養ケア・ステーション申請精査について ※令和5年3月30日認定

6-iii 災害時栄養・食支援委員会

委員会	日時・会場・出席者	内 容
第1回	令和4年9月10日 山口県総合保健会館第4研修室 会長 委員7名	山口県災害時健康管理マニュアルについて 山口県栄養士会災害時・栄養・食支援マニュアル、YDA-DAT アクションカード運用マニュアルの運用について 県及び市町との連携について
第2回	令和4年12月10日 山口県栄養士会事務局 会長 委員7名（内 zoom 参加1名）	災害時における多職種連携について 山口県栄養士会災害支援チームの現状について YDA-DAT フェーズごとの主な活動内容について

7 職域事業推進委員会

部会	運営会議 他	日時・会場・出席者	内 容
医 療	第1回運営会議	令和4年5月15日 栄養士会事務局 委員8名	年間の業務の確認 全国リーダー研修会の報告 生涯教育実務研修会について
	第2回運営会議	令和4年6月5日 栄養士会事務局 委員10名	第1回生涯教育実務研修会について 医療だよりについて 研修会のお知らせについて 病院実態調査について
	第3回運営会議	令和4年8月28日 栄養士会事務局 委員4名	研修会の準備について 研修会参加増員の検討 生涯教育実務研修会の反省 来年度の事業計画案
	第4回運営委員会	令和4年11月19日 栄養士会事務局 委員10名	第2回生涯教育実務研修会の反省 来年度の研修計画 医療だよりについて
	第5回運営会議	令和4年11月23日 Zoom 開催 委員3名	来年度の生涯教育実務研修について
	第6回運営会議	令和5年2月23日 済生会山口総合病院 委員3名	来年度の医療事業推進委員の活動について
学 校 健 康 教 育	第1回運営会議	令和4年7月26日 WEB 開催 委員5名	令和4年度事業打合せ
	第2回運営会議	令和4年9月17日 総合保健会館 委員5名	令和5年度生涯教育実務研修計画について
勤 労 者 支 援	第1回運営会議	令和4年9月4日 WEB 開催 委員3名	令和4年度生涯教育実務研修会開催打合せ
	第2回運営会議	令和4年9月23日 山口セミナーパーク 委員4名	生涯教育実務研修会反省 令和4年度研究発表会発表者について
研究 教育	第1回運営会議	令和4年6月8日 メール連絡 委員4名	令和4年度の公益事業等について

	第2回運営会議	令和5年1月6日 メール連絡 委員 4名	令和5年度の公益事業計画・予算について
公衆衛生	第1回運営会議	令和4年6月5日 総合保健会館 委員 3名	全国リーダー研修会復命 令和4年度生涯教育実務研修計画について
	第2回運営会議	令和4年12月17日 総合保健会館 委員 4名	令和4年度生涯教育実務研修の気づき等 令和5年度生涯教育実務研修計画について
地域活動	第1回運営会議	令和4年6月5日 WEB開催 委員名	令和4年度生涯教育実務研修会開催打合せ 令和4・5年度運営委員引継ぎ、令和4年度事業計画の確認、
	第2回運営会議	令和4年9月4日 WEB開催 委員 3名	令和4年度実務研修会回収打ち合わせ 9月23日の役割分担、準備など
	第3回運営会議	令和4年9月23日 山口セミナーパーク 委員 6名	生涯教育実務研修会反省会 令和4年度研究発表会発表者について 令和5年度の計画について
福祉	第1回運営会議	令和5年1月7日 栄養士会事務局 委員 6名	令和5年度事業計画について 令和5年度生涯教育実務研修計画について

8 地域事業推進委員会

部会	運営会議 他	日時・会場・出席者	内 容
岩 国	第1回運営会議	令和4年5月28日 Zoom 開催 委員 4名	副委員長・会計の選出 令和4年度事業の確認 高齢者元気づくり応援イベントについて
柳 井	第1回運営会議	令和4年7月7日 坂本病院 委員 4名	第1回事業内容について
	第2回運営会議	令和4年8月22日 坂本病院 委員 3名	第1回事業代替え事業について
	第3回運営会議	令和4年9月22日 坂本病院 委員 4名	第1回事業代替え事業について 第2回事業柳井まつり展示について 令和4年度研究発表抄録について
	第4回運営会議	令和5年3月20日 坂本病院 委員 4名	令和5年度事業について
周 南	第1回運営会議	令和4年6月22日 徳山保健センター 委員 7名	令和4年度事業計画について
	第2回運営会議	令和4年8月7日 徳山保健センター 委員 6名	8/7 実施の地域づくり事業の反省 事業No.1「あなたの野菜たちちよる？」の事業内容計画
	第3回運営会議	令和4年9月23日 室積コミュニティーセンター 委員 6名	事業No.1「あなたの野菜たちちよる？（徳山市）」の事業内容確認と作業分担
	第4回運営会議	令和4年11月17日 周南シビックセンター 委員 7名	事業No.1「あなたの野菜たちちよる？（光市）」の事業内容確認と作業分担 研究発表資料の作成
防府	第1回運営会議	令和4年7月5日 サンライフ防府 委員 6名	令和4年度事業計画 リーフレット内容の検討
	第2回運営会議	令和4年9月13日 サンライフ防府 委員 4名	レシピ作成 アンケート作成
	第3回運営会議	令和5年1月17日 サンライフ防府 委員 6名	研究発表ポスターの作成 令和5年度の事業計画

山 口	第1回運営会議	令和4年6月16日 栄養士会事務局 委員 7 名	令和4年度市民公開講座中止決定。 食育リーフレットテーマ決定 栄養情報共有のためのスキル研修内容決定
	第2回運営会議	令和4年8月1日 栄養士会事務局 委員7名	食育リーフレット原案とレシピ決定 嚥下調整食の名称と形態アンケート調査 9月22日研修会の打ち合わせ
	第3回運営会議	令和4年9月22日 栄養士会事務局 委員5名	「ZOOM」による研修会実施 リーフレット内容検討
	第4回運営会議	令和4年10月11日 栄養士会事務局 委員7名	リーフレット第2回校正 嚥下調整食早見表今後の展開について検討 研究発表会内容検討
	第5回運営会議	令和4年12月26日 栄養士会事務局 委員7名	リーフレット配布先及び配布方法検討 栄養士研究発表会内容の検討 令和5年度の事業計画案
	第6回運営会議	令和5年3月27日 栄養士会事務局 委員5名	令和4年度事についての反省 令和4年度の事業報告と決算報告 令和5年度の事業計画と予算案
宇 部	第1回運営会議	令和4年8月28日 宇部フロンティア大学 委員 5 名	令和4年度事業内容の打ち合わせ
	第2回運営会議	令和4年9月11日 厚狭地域交流センター 委員 5 名	「しっかり食べよう朝ごはん」 打合せ
	第3回運営会議	令和4年10月2日 宇部フロンティア大学 委員 5 名	「しっかり食べよう朝ごはん」 打合せ
	第4回運営会議	令和4年10月13日 厚狭地域交流センター 委員 5 名	「しっかり食べよう朝ごはん」 打合せ
	第5回運営会議	令和4年11月13日 宇部フロンティア大学 委員 5 名	SOS 健康フェスタのイベントの打ち合わせ SAT システムの練習
下 関	第1回運営会議	令和4年4月20日 勝山公民館 委員 7 名	口から食べることをみんなで考えようⅧ（地域連携）実行委員会 形態マップ掲載内容検討
	第2回運営会議	令和4年6月15日 勝山公民館 委員 9 名	口から食べることをみんなで考えようⅧ（地域連携）実行委員会 施設への調査発送作業
	第3回運営会議	令和4年8月17日 勝山公民館 委員 7名	もしも下関で災害が起きたら実行委員会 実施内容の検討、当日の分担、ワークショップのシナリオ作成
	第4回運営会議	令和4年10月19日 勝山公民館 委員 11名	食育しちやおう～絵本からとびだした食べ物たち 実行委員会 献立確認、当日の役割分担
	第5回運営会議	令和4年12月20日 勝山公民館 委員 6 名	口から食べることをみんなで考えようⅧ（地域連携）実行委員会 形態マップ発送作業
北 浦	第1回運営会議	令和4年4月16日 LINE 開催 委員 4 名	スポーツ栄養講座～部活で活躍するために～ 講座の内容確認
	第2回運営会議	令和4年4月18日 zoom 開催 委員 4 名	スポーツ栄養講座～部活で活躍するために～ 講座の内容、役割分担
	第3回運営会議	令和4年6月20日 zoom 開催 委員 7 名	令和4年度事業計画、役割分担 理事会報告
	第4回運営会議	令和4年10月12日 Zoom 開催 委員 5 名	フレイル予防弁当、健康支援型配食サービス講座 内容確認、当日の役割確認
	第5回運営会議	令和4年12月17日 zoom 開催 委員 4 名	令和4年度の事業報告、次年度計画内容説明 研究発表、北浦だより内容について

9 学術部委員会及び生涯教育委員会

委員会	日時・会場・出席者	内 容
第1回	令和4年6月5日 学術事業部4名、事務局1名	令和4年度生涯教育基本研修運営、役割分担について
第2回	令和4年6月28日～7月2日 メールでの連絡 会長、学術事業部5名、事務局2名、	基本研修会のチラシ作成と理事を通じた受講勧奨依頼
第3回	令和4年7月24日 会長、学術事業部5名、事務局2名	令和4年度基本研修の運営および次年度計画を検討 栄養士研究発表会の運営について協議
第4回	令和5年1月31日～2月10日 メールでの連絡 理事16名（内、学術事業部5名）	令和4年度栄養士会研究発表会に向けた役割分担、準備等について
第5回	令和5年2月13日～3月2日 メールでの連絡 理事16名（内、学術事業部5名）	令和5年度栄養士会研究発表会に向けた運営方法について
第6回	令和5年3月18日 学術事業部5名	令和5年度の基本研修計画の運営方法、役割分担について
第7回	令和5年3月23日（木）～27日（月） メールでの連絡	令和5年度基本研修、各案内の内容について

10 組織・広報事業部委員会

委員会	日時・会場・出席者	内 容
第1回	令和4年6月5日 山口県栄養士会事務局 会長、副会長2名、委員5名	栄養やまぐち Vol.85（8月号）構成について
第2回	令和4年9月4日 山口県栄養士会事務局 （zoom ハイブリッド形式） 会長、委員3名（zoom 副会長、委員2名）	栄養やまぐち Vol.86（12月号）構成について ホームページおよびリーフレットの見直しについて
第3回	令和4年10月29日 山口県栄養士会事務局 会長、副会長、委員5名	栄養やまぐち Vol.87（3月号）構成について

11 全国職域関連会議・研修

項目	日時・会場	出席者
2022 年度年病院医療関連職域管理栄養士・栄養士育成のための全国リーダー研修会	令和4年4月16・17日 WEB 開催	小田真理子 有富早苗 永瀬みゆき 土田裕子
2022 年度第1回病院医療関連職域管理栄養士・栄養士育成のための中国・四国地区リーダー研修会	令和4年8月27・28日 WEB 開催	小田真理子 吉本美華
2022 年度第2回病院医療関連職域管理栄養士・栄養士育成のための中国・四国地区リーダー研修会	令和4年2月23日 WEB 開催	小田真理子 永瀬みゆき
2022 年度学校健康教育職域管理栄養士・栄養士のための全国リーダー研修会	令和5年1月22日 WEB 開催	常岡和美
2022 年度勤労者支援事業部全国リーダー研修会	令和4年12月11日 WEB 開催	平川礼子
2022 年度研究教育事業部全国リーダー研修会	令和5年1月29日 WEBk 開催	山下晋平
2022 年度公衆衛生行政栄養士育成のための全国リーダー研修会	令和4年4月23日 WEB 開催	納屋早与子
2022 年度公衆衛生事業推進委員会ブロック別 VCS 会議	令和4年12月3日 WEB 開催	納屋早与子
2022 年度地域活動職域全国ブロック会議	令和4年10月22日 WEB 開催	福田裕子
2022 年度地域活動職域管理栄養士・栄養士育成のための	令和5年2月3日 WEB 開催	福田裕子

全国リーダー研修会		
2022 年度第 1 回福祉職域管理栄養士・栄養士のための全国リーダー研修会	令和 4 年 8 月 7 日 WEB 開催	田中光恵
2022 年度第 2 回福祉職域管理栄養士・栄養士のための全国リーダー研修会	令和 5 年 2 月 25 日 WEB 開催	田中光恵

1 2 日本栄養士会関連会議・研修

項目	日時・会場	出席者
2022 年度（公社）日本栄養士会定時総会	令和 4 年 6 月 26 日 議決権行使書評決・WEB 開催	野崎あけみ 福田裕子 田中光恵 中川初美
第 1 回諮問会議	令和 4 年 5 月 15 日 WEB 開催	中谷昌子 野崎あけみ
第 2 回諮問会議	令和 5 年 2 月 18・19 日 東京	野崎あけみ
中国・四国地区栄養士会長会議	令和 4 年 7 月 22 日 WEB 開催	野崎あけみ 福田裕子
第 1 回生涯教育担当者会議	令和 4 年 7 月 24 日 WEB 開催	野崎あけみ 水津久美子
JDA-DAT リーダー研修	令和 4 年 10 月 13・14 日 WEB 開催	野崎あけみ 松岡沙耶香 中川初美 田中久美子
JDA-DAT 体制に係る会議	令和 4 年 5 月 22 日 WEB 開催	中谷昌子 有富早苗
Dims シミュレーション訓練	令和 4 年 7 月 30 日 WEB 開催	野崎あけみ 中川初美

1 3 関係機関・関係団体等委員会

項目／主催者	委託職名	氏名	任期
山口県健康福祉財団 評議員会 ／山口県健康福祉財団	評議員	会長 野崎あけみ	R4. 6～
山口県総合保健会館入居団体連絡協議会 ／山口県健康づくりセンター		会長 野崎あけみ	H26. 6～
山口県社会福祉審議会児童福祉専門分科会 ／山口県健康福祉部こども政策課	委員	会長 野崎あけみ	H30. 4. 1～ R6. 3. 31
健康やまぐち 2 1 推進協議会 ／山口県健康福祉部健康増進課健康づくり班	委員	会長 野崎あけみ	R1. 2. 14～ R4. 12. 31
健康やまぐち 2 1 歯科保健分科会 ／山口県健康福祉部健康増進課健康づくり班	委員	理事 河村朋美	R3～
健康やまぐち 2 1 歯科保健医療提供体制検討会専門部会 ／山口県健康福祉部健康増進課健康づくり班	委員	理事 河村朋美	R4. 6. 16～ R5. 3. 31
健康やまぐち 2 1 歯科保健医療提供体制検討会専門部会 （災害の部）／山口県健康福祉部健康増進課健康づくり班	委員	会長 野崎あけみ	R4. 6～
山口県食育推進会議 ／山口県健康福祉部健康増進課	委員長	会長 野崎あけみ	R4. 6. 29～ R6. 3. 31
山口県食品ロス削減検討会議 ／山口県環境生活部	委員	会長 野崎あけみ	H30. 6～
やまぐちの農水産物需要拡大協議会 ／山口県農林水産部流通企画室	委員	会長 野崎あけみ	H26. 6～
やまぐち食の安心・安全推進協議会 ／山口県環境生活部生活衛生課	委員	会長 野崎あけみ	H30. 6～
山口県防災会議 ／山口県防災危機管理課	委員	会長 野崎あけみ	R5. 2. 1～ R7. 1. 31
県民の健康と医療を考える会 ／山口県医療関係団体		会長 野崎あけみ	H26. 6～
山口県公衆衛生協会 ／山口県公衆衛生協会	評議員	会長 野崎あけみ	H26. 6～
山口県小児保健研究会 ／山口県小児保健研究会	代表 代理	会長 野崎あけみ 堀尾佳子	H26. 6～
山口県母性衛生学会 ／山口県母性衛生学会	理事	会長 野崎あけみ	H28. 4～

山口県介護保険関係団体連絡協議会 ／山口県介護保険関連団体連絡協議会	委員	会長 野崎あけみ	H26. 6～
スポーツ医・科学サポート委員会 ／（公財）山口県体育協会	委員	会長 野崎あけみ	H30. 4. 21～
山口県立大学大地共創コンソーシアム準備会議 ／山口県立大学附属地域共生センター	委員	中谷昌子	R2. 3～
山口県アレルギー疾患医療連絡協議会 ／山口県健康増進課	委員	堀尾佳子	R3. 4. 1～ R5. 3. 31
岩国市健康づくり計画いきいき・ワクワク・にっこり岩国推進部会 ／岩国市	委員	林 若菜	H30. 4～
柳井市健康づくり推進協議会 ／柳井市保健センター	委員	井上幸子	R4. 4. 1～ R6. 3. 31
のびのびはつらついきいき周南 21 推進委員会 ／周南市健康づくり推進課	委員	徳原里衣	R1. 7～
あうんネット周南在宅医療介護連携会議ワーキンググループ委員 ／周南市地域福祉課	委員	田中佳江・中村理香 増本久美子	R1. 5～
宇部市国民健康保険運営協議会 ／宇部市保健年金課	委員	有富早苗	R3. 1. 1～
宇部市健康づくり推進審査会 ／宇部市保健年金課	委員	櫻井菜穂子	R3. 8. 1～ R5. 7. 31
山陽小野田市在宅医療介護連携推進協議会 ／山陽小野田市高齢福祉課	委員	中谷昌子	R4. 4. 1～ R6. 3. 31
山陽小野田市在宅医療介護連携推進協議会作業部会 ／山陽小野田市高齢福祉課	委員	中野恭子	R4. 4. 1～ R6. 3. 31
山陽小野田市健康づくり推進協議会 ／山陽小野田市健康増進課	委員	三井洋子	R3. 7. 1～ R5. 6. 30
管理栄養士による適切な栄養管理に基づく配食サービス普及のための仕組みづくり事業検討委員会 ／認定栄養ケア・ステーションファンスタディ	委員	中谷昌子	R2. 9. 30～

貸借対照表

令和 5年 3月31日現在

一般会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	7,217,651	7,588,675	△ 371,024
未収金	184,700	163,902	20,798
流動資産合計	7,402,351	7,752,577	△ 350,226
2. 固定資産			
(2) その他固定資産			
什器備品	4	4	0
その他固定資産合計	4	4	0
固定資産合計	4	4	0
資産合計	7,402,355	7,752,581	△ 350,226
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	80,557	81,704	△ 64,963
未払金	252,331	403,710	△ 151,379
流動負債合計	332,888	485,414	△ 152,526
負債合計	332,888	485,414	△ 152,526
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	7,069,467	7,267,167	△ 197,700
正味財産合計	7,069,467	7,267,167	△ 197,700
負債及び正味財産合計	7,402,355	7,752,581	△ 350,226

貸借対照表内訳

令和 5年 3月31日現在

一般会計

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	△ 3,926,577	11,144,228	7,217,651
未収金	184,700	0	184,700
流動資産合計	△ 3,741,877	11,144,228	7,402,351
2. 固定資産			
(2) その他固定資産			
什器備品	4	0	4
その他固定資産合計	4	0	4
固定資産合計	4	0	4
資産合計	△ 3,741,873	11,144,228	7,402,355
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	0	80,557	80,557
未払金	252,331	0	252,331
流動負債合計	252,331	80,557	332,888
負債合計	252,331	80,557	332,888
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計 (うち基本財産への充当額)	0	0	0
2. 一般正味財産	△ 3,994,204	11,063,671	7,069,467
正味財産合計	△ 3,994,204	11,063,671	7,069,467
負債及び正味財産合計	△ 3,741,873	11,144,228	7,402,355

正味財産増減計算書

令和 4年 4月 1日 から 令和 5年 3月 31日まで

公益社団法人 山口県栄養士会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 事業活動収入			
会費収入	7,827,000	7,927,000	△ 100,000
正会員費	7,087,000	7,220,000	△ 133,000
入会金	60,000	47,000	13,000
賛助会費	680,000	660,000	20,000
委託費	433,016	0	433,016
日栄委託費	433,016	0	433,016
山口県	0	0	0
その他	0	0	0
事業収入	7,566,698	6,143,962	1,422,736
栄養CS事業	6,601,798	5,444,258	1,157,540
研修会受講料	78,500	151,984	△ 73,484
生涯教育研修受講料	886,400	547,720	338,680
雑収入	276,813	140,369	136,444
広告料	70,000	35,000	35,000
展示料	39,000	0	39,000
雑収入	167,695	105,240	62,455
利子	118	129	△ 11
経常収益計	16,103,527	14,211,331	1,892,196
(2) 事業活動支出			
事業費	11,946,574	11,200,248	746,326
給料手当	1,387,200	1,722,955	△ 335,755
厚生費	201,118	281,843	△ 80,725
退職給付費用	24,000	24,000	0
賃金	1,245,000	535,500	709,500
報酬	4,915,534	4,609,198	306,336
諸謝金	1,338,214	1,105,283	232,931
旅費交通費	1,258,049	1,134,660	123,389
通信運搬費	352,068	451,949	△ 99,881
消耗品費	161,902	286,715	△ 124,813
印刷製本費	407,760	522,821	△ 115,061
賃借料	558,412	414,328	144,084
委託費	59,400	73,700	△ 14,300
減価償却費	0	0	0

正味財産増減計算書

令和 4年 4月 1日 から 令和 5年 3月 31日まで

公益社団法人 山口県栄養士会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
雑費	37,917	37,296	621
管理費	4,354,653	3,452,681	901,972
役員報酬	20,000	60,000	△ 40,000
給料手当	346,800	430,739	△ 83,939
厚生費	50,280	70,461	△ 20,181
退職給付費用	6,000	6,000	0
賃金	370,000	275,000	95,000
報償費	0	0	0
諸謝金	70,000	0	70,000
旅費交通費	849,284	451,064	398,220
光熱水費	291,651	233,294	58,357
通信運搬費	583,080	414,799	168,281
消耗品費	375,991	149,495	226,496
印刷製本費	82,337	59,916	22,421
賃借料	906,980	878,335	28,645
委託費	33,000	47,300	△ 14,300
負担金	85,000	59,000	26,000
雑費	284,250	317,278	△ 33,028
経常費用計	16,301,227	14,652,929	1,648,298
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 197,700	△ 441,598	243,898
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 197,700	△ 441,598	243,898
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 197,700	△ 441,598	243,898
一般正味財産期首残高	7,267,167	7,708,765	△ 441,598
一般正味財産期末残高	7,069,467	7,267,167	△ 197,700
II 指定正味財産増減の部	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	7,069,467	7,267,167	△ 197,700

正味財産増減計算書(内訳)

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月 31日まで

公益社団法人 山口県栄養士会

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計	法人会計	合計
	公1	小計	小計		
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 事業活動収入					
会費収入					7,827,000
正会員費	3,543,500	3,543,500	0	3,543,500	7,087,000
入会金	30,000	30,000	0	30,000	60,000
賛助会費	340,000	340,000	0	340,000	680,000
委託費					433,016
日栄委託費	390,016	390,016	0	43,000	433,016
山口県	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
事業収入					7,566,698
栄養CS事業	6,051,798	6,051,798	0	550,000	6,601,798
研修会受講料	78,500	78,500	0	0	78,500
生涯教育研修受講料	886,400	886,400	0	0	886,400
雑収入					276,813
広告料	70,000	70,000	0	0	70,000
展示料	39,000	39,000	0	0	39,000
雑収入	0	0	0	167,695	167,695
利子	0	0	0	118	118
経常収益計	11,429,214	11,429,214	0	4,674,313	16,103,527
(2) 事業活動支出					
事業費					11,946,574
給料手当	1,387,200	1,387,200	0		1,387,200
厚生費	201,118	201,118	0		201,118
退職給付費用	24,000	24,000	0		24,000
賃金	1,245,000	1,245,000	0		1,245,000
報酬	4,915,534	4,915,534	0		4,915,534
諸謝金	1,338,214	1,338,214	0		1,338,214
旅費交通費	1,258,049	1,258,049	0		1,258,049
通信運搬費	352,068	352,068	0		352,068
消耗品費	161,902	161,902	0		161,902
印刷製本費	407,760	407,760	0		407,760
賃借料	558,412	558,412	0		558,412
委託費	59,400	59,400	0		59,400
減価償却費	0	0	0		0
雑費	37,917	37,917	0		37,917
管理費					4,354,653
役員報酬				20,000	20,000
給料手当				346,800	346,800

正味財産増減計算書(内訳)

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月 31日まで

公益社団法人 山口県栄養士会

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計	法人会計	合計
	公1	小計	小計		
厚生費				50,280	50,280
退職給付費用				6,000	6,000
賃金				370,000	370,000
報償費				0	0
諸謝金				70,000	70,000
旅費交通費				849,284	849,284
光熱水費				291,651	291,651
通信運搬費				583,080	583,080
消耗品費				375,991	375,991
印刷製本費				82,337	82,337
賃借料				906,980	906,980
委託費				33,000	33,000
負担金				85,000	85,000
雑費				284,250	284,250
経常費用計	11,946,574	11,946,574	0	4,354,653	16,301,227
評価損益等調整前当期経常増	△ 517,360	△ 517,360	0	319,660	△ 197,700
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 517,360	△ 517,360	0	319,660	△ 197,700
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 517,360	△ 517,360	0	319,660	△ 197,700
一般正味財産期首残高	△ 3,441,344	△ 3,441,344	0	10,708,511	7,267,167
一般正味財産期末残高	△ 3,958,704	△ 3,958,704	0	11,028,171	7,069,467
II 指定正味財産増減の部					0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 3,958,704	△ 3,958,704	0	11,028,171	7,069,467

収支計算書

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで

一般会計

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
会 費 収 入	8,165,000	7,827,000	338,000
正 会 員 会 費 収 入	7,315,000	7,087,000	228,000
入 会 費 収 入	50,000	60,000	△ 10,000
賛 助 会 員 会 費 収 入	800,000	680,000	120,000
事 業 収 入	7,888,000	7,575,900	312,100
栄 養 ケ ア ス テ ー シ ョ ン 事 業	6,300,000	6,569,216	△ 269,216
栄 養 士 研 修 会 費	97,000	120,284	△ 23,284
生 涯 教 育 研 修 会 費	1,491,000	886,400	604,600
委 託 費	0	433,016	△ 433,016
日 本 植 物 油 協 会 委 託 費	0	433,016	△ 433,016
雑 収 入	228,000	246,813	△ 18,813
広 告 料	45,000	40,000	5,000
展 示 料	60,000	39,000	21,000
雑 収 入	122,500	167,695	△ 45,195
利 息	500	118	382
前 年 度 未 収 金	0	△ 163,902	163,902
当 年 度 未 収 金	0	184,700	△ 184,700
事業活動収入計	16,281,000	16,103,527	177,473
2. 事業活動支出			
組 織 事 業 支 出	82,000	0	82,000
旅 費 交 通 費 支 出	38,000	0	38,000
通 信 運 搬 費 支 出	1,000	0	1,000
消 耗 品 費 支 出	1,000	0	1,000
印 刷 製 本 費 支 出	42,000	0	42,000
広 報 事 業 費 支 出	728,000	586,389	141,611
臨 時 雇 賃 金 支 出	15,000	30,000	△ 15,000
旅 費 交 通 費 支 出	69,000	1,000	68,000
通 信 運 搬 費 支 出	214,000	151,617	62,383
消 耗 品 費 支 出	1,000	2,757	△ 1,757
印 刷 製 本 費 支 出	290,000	237,600	52,400
諸 謝 金 支 出	45,000	130,195	△ 85,195
委 託 費 支 出	94,000	33,000	61,000
雑 支 出	0	220	△ 220
普 及 事 業 費 支 出	1,109,000	660,952	448,048
臨 時 雇 賃 金 支 出	76,500	102,000	△ 25,500
旅 費 交 通 費 支 出	314,000	199,822	114,178
通 信 運 搬 費 支 出	58,500	31,873	26,627
消 耗 品 費 支 出	335,000	113,129	221,871
印 刷 製 本 費 支 出	158,000	170,160	△ 12,160
賃 借 料 支 出	72,000	8,350	63,650
諸 謝 金 支 出	43,000	33,411	9,589
雑 支 出	52,000	2,207	49,793
栄 養 ケ ア ス テ ー シ ョ ン 事 業 支 出	5,325,200	6,062,270	△ 737,070
臨 時 雇 賃 金 支 出	408,000	546,000	△ 138,000
旅 費 交 通 費 支 出	513,700	386,960	126,740
通 信 運 搬 費 支 出	10,000	19,985	△ 9,985
消 耗 品 費 支 出	2,000	1,760	240
賃 借 料 支 出	31,800	31,752	48
諸 謝 金 支 出	0	0	0
報 酬 金 支 出	4,359,000	5,066,913	△ 707,913
雑 支 出	700	8,900	△ 8,200
研 修 事 業 支 出	1,611,400	1,754,692	△ 143,292
臨 時 雇 賃 金 支 出	306,000	381,000	△ 75,000
旅 費 交 通 費 支 出	391,400	377,320	14,080

通 信 運 搬 費 支 出	278,000	79,923	198,077
消 耗 品 費 支 出	48,000	42,500	5,500
印 刷 製 本 費 支 出	15,900	0	15,900
賃 借 料 支 出	307,940	427,856	△ 119,916
諸 謝 金 支 出	246,720	398,573	△ 151,853
委 託 費 支 出	0	26,400	△ 26,400
雑 支 出	17,440	21,120	△ 3,680
生涯教育研修事業費支出	1,945,200	1,421,332	523,868
臨時雇賃金支出	153,000	186,000	△ 33,000
旅費交通費支出	413,700	292,947	120,753
通信運搬費支出	160,000	68,670	91,330
消耗品費支出	46,500	1,756	44,744
印刷製本費支出	14,000	0	14,000
賃借料支出	278,200	90,454	187,746
諸謝金支出	868,000	776,035	91,965
雑支出	11,800	5,470	6,330
管 理 費 支 出	4,618,640	4,740,545	△ 121,905
役員報酬支出	20,000	20,000	0
給料手当支出	2,035,200	1,734,000	301,200
臨時雇賃金支出	265,200	370,000	△ 104,800
退職給付支出	30,000	30,000	0
福利厚生費支出	354,000	251,398	102,602
旅費交通費支出	79,400	359,300	△ 279,900
通信運搬費支出	261,000	337,753	△ 76,753
消耗品費支出	134,934	97,408	37,526
印刷製本費支出	40,000	82,337	△ 42,337
光熱水料費支出	271,000	291,651	△ 20,651
賃借料支出	720,140	810,382	△ 90,242
負担金支出	105,000	85,000	20,000
雑支出	302,766	271,316	31,450
会 議 費 支 出	1,262,000	1,226,426	35,574
旅費交通費支出	644,500	489,984	154,516
通信運搬費支出	175,600	245,327	△ 69,727
消耗品費支出	116,000	278,583	△ 162,583
印刷製本費支出	4,260	0	4,260
賃借料支出	196,640	96,598	100,042
諸謝金支出	80,000	70,000	10,000
委託費支出	0	33,000	△ 33,000
雑支出	45,000	12,934	32,066
前年度未払い	0	△ 403,710	403,710
当年度未払い	0	252,331	△ 252,331
事業活動支出計	16,681,440	16,301,227	380,213
事業活動収支差額	△ 400,440	△ 197,700	△ 202,740
Ⅱ 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
Ⅲ 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	△ 400,440	△ 197,700	△ 202,740
前期繰越収支差額	0	7,267,167	△ 7,267,167
次期繰越収支差額	△ 400,440	7,069,467	△ 7,469,907

財産目録

令和 5年 3月31日現在

一般会計

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金 預金	手元保管	運転資金として	61,887
		普通預金		3,161,362
		西京銀行		153,379
		山口銀行（事業部）		781,016
		ゆうちょ銀行（本部）		415,112
		ゆうちょ銀行（生涯）		488,231
		西京銀行（特）		1,047,383
		西京銀行（賛）		50,800
		山口銀行（本会）		56,573
		ゆうちょ銀行（事業部）		73,824
		山口銀行（事業部2）		95,044
		定期預金		3,994,402
		山口銀行（事業部）		3,994,402
	未収金		栄養CS事業に関すること	134,700
			研修会受講料	0
			広告料	50,000
流動資産合計			7,402,351	
(固定資産)				
特定資産				
	減価償却引当資産		食育SATシステム	4
固定資産合計				4
資産合計				7,402,355
(流動負債)				
	未払金		栄養CS事業に関すること	252,331
	預り金			80,557
流動負債合計				332,888
負債合計				332,888
正味財産				7,069,467

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1)固定資産の減価償却の方法

什器備品については、定率法を採用している。

なお、取得価額10万円以上20万円未満の少額原価償却資産については、3年間で均等償却する方法を採用している。

(2)消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 会計方針

当期より、「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正)を適用している。

なお、この変更による当年度の正味財産増減額に与える影響はない。

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
器 具 備 品	3,191,527	3,191,523	4
合 計	3,191,527	3,191,523	4

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産について、財産諸表の注記に記載をしているため、内容の記載を省略する。

2. 引当金の明細

該当なし。

事業報告の附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

監査報告書

公益社団法人 山口県栄養士会

会 長 野 崎 あ け み 殿

令和5年4月26日

公益社団法人 山口県栄養士会

監 事 佐 伯 彰 二



公益社団法人 山口県栄養士会

監 事 地 家 秀 紀



私たち監事は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

（1）事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

（2）計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

令和5年度事業計画

Ⅰ 基本方針

本会会員である管理栄養士・栄養士は栄養と食の専門家として職業倫理と法の遵守に努め、過栄養と低栄養が混在する中、食生活改善や生活習慣病予防、高齢者の介護予防、疾病の重症化予防、災害時の栄養・食生活支援など全てのライフステージと食生活困難者に対応した「栄養の指導」を実施する。

生涯教育や研修会及び各職域・地域事業部の活動を通して会員一人ひとりが自己研鑽に取り組める環境を整え「栄養の指導」の知識と技術の向上を目指す。

Ⅱ 重点目標

1 県民の健康寿命延伸をめざした公益事業の推進

生活習慣病の一次予防と重症化予防、高齢者の低栄養・介護予防、若年者の低栄養予防と食育活動等、栄養の指導を通して県民の健康づくり事業を推進する。

2 食と栄養の専門家としての資質を高める教育活動の推進

科学的根拠に基づいた最新の知識と技術を習得するために生涯教育や研修会を実施し、資質の向上を図る。

3 関係機関及び関係団体との連携推進

高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施のため、栄養ケア・ステーションの組織を強化して、地域包括ケアシステムへの参画、在宅訪問栄養指導等スムーズに実施できるよう関係機関及び、関係団体と連携・協働し、県民に必要とされる活動を推進する。

4 災害時における安全な食と健康を確保する災害時栄養・食事支援ガイドラインの周知徹底

「災害時栄養・食生活ガイドライン」に基づいて、県内外の災害発生時に栄養の専門職種として、栄養・食事支援が担える技術を習得するし、役に立てる活動の準備を推進する。

5 組織強化と会員増対策の推進

機関誌栄養やまぐちやホームページ掲載内容を見直す。デジタル技術を活用し会員からの悩み事の収集・会員への個別支援体制を構築する。双方向から情報交換の環境を整え、会所属のメリットを拡大し会員増に取り組む。

Ⅲ 具体的事業実施計画

1 本会事業部

(1) 研修事業

①一般公開講座「管理栄養士・栄養士スキルアップ研修会」

(公社) 日本栄養士会が発信する「国民の健康と福祉向上」の見地から、新型コロナウイルス感染症で改めて、免疫機能の重要性が注目されている中、腸管免疫の働きや腸内フローラのバランスの整え方や腸管バリア機能についての最新研究を学習し、県民への啓蒙をし健康づくりに寄与する。

②令和5年度(公社)山口県栄養士会新人研修会

管理栄養士・栄養士の使命を理解し、専門職集団の一員として、県民の健康づくり等に寄与できるよう新人栄養士のスキルアップを目標とする。

③在宅訪問栄養指導研修会

「やまぐち栄養ケア・ステーション」活動の一環である在宅訪問栄養指導の行える会員の増加と、他職種の活動内容を知ることにより業務内容の充実を図るための研修を行う。

④災害時支援体制強化事業

県内の災害発生時において、災害時の栄養・健康問題など食生活支援業務の充実を図るため、「災害時栄養・食生活支援マニュアル」の具体的な活用への検討と支援チームの一員となる YDA-DAT スタッフの養成及びスキルアップ研修会を行う。

(2) 普及事業

①「栄養の日」普及事業

県内各地から発信する「栄養の日」の周知活動を推進する。

②「やまぐち栄養ケア・ステーション」推進事業

栄養ケア・ステーションの円滑な運営及び提供サービスの向上のため、登録者に対する研修の実施と体制の整備を推進する。

③地域健康づくり事業

地域事業推進委員会単位で企画・運営し、県民のために食に関する啓発事業や食生活改善のきっかけとなる「健康づくり」を推進する。

④栄養士サポート事業

相談窓口の設置(毎週木曜日 午後1時から3時まで コーディネーターが対応)

⑤健康づくりのための生活習慣見直しの普及事業

「健康づくり」に関連するイベント等において、生活習慣見直しのきっかけづくりとなるような食と運動に関する啓発コーナーを設け、健康寿命延伸をめざすために広く県民に働きかける。

2 職域事業部

7つの職域事業推進委員会を設け、各職域の専門性に応じ(疾病・福祉及びライフステージに対応した)、食と栄養の専門職としての資質向上を図るために事業を行う。生涯教育実務研修の詳細は学術事業参照

職域名	主な事業	目的・内容
医療	生涯教育実務研修会	神経性やせ症のチーム医療を通し、リフィーディング症候群の対応や電解質管理について学ぶ。 管理栄養士として必須となる栄養診断の実施と報告(P E S 報告)を学び、栄養管理・食事栄養指導の報告書を適切に記載することができるようにする。
	生涯教育実務研修会	歯周病の病態と全身に及ぼす影響について学び、適切な栄養管理を行えるようにする。 腎臓病疾患とサルコペニアについて学び、適切な栄養管理が行えるようにする。 急性期から慢性期の病院管理栄養士の必要なスキルを学び、効果的な栄養管理・栄養情報提供が行えるようにする。
	第1回中国・四国地区リーダー育成研修会	病院関連職域管理栄養士の中国四国9県の代表により令和5年度の上半期の議題について検討する
	第2回中国・四国地区リーダー育成研修会	病院関連職域管理栄養士の中国四国9県の代表により令和5年度の下半期の議題について検討する
	医療事業推進委員会だより	会員及び医療関係者に対し、医療分野における栄養管理に関する情報提供
	第43回食事療法学会	令和6年度診療報酬改定について
	生涯教育実務研修会	令和6年度の診療報酬改定について、栄養部門関係の内容を詳しく学び理解する。更に診療報酬改定後の医療連携を踏まえた病院での管理栄養士・栄養士のあるべき姿について学ぶ。
学校健康教育	生涯教育実務研修会	栄養士が、食と栄養の専門職としてその責務を果たせるよう資質の向上を図る。
	生涯教育実務研修会	栄養教諭等が管理栄養士・栄養士としての専門性を活かした児童生徒への個別的な相談指導の進め方を学び、学校において授業や学級活動の中など全体では解決できない健康に関係した個別性の高い課題について改善し、発育・発達期である児童生徒が健康にすごせるようにすることと、将来に向けた望ましい食生活の形成をすることを目指す。
研究・教育	日本栄養士会リーダー研修会	全国の話題、日本栄養士会の動きを共有する。
	令和5年度山口県栄養士会研究教育研修会	リーダー研修会の伝達、最近の話題の共有を通して、資質の向上を図る。
	令和5年度研究教育事業推進委員会地域公益事業	イベントを通し、若年世代の望ましい食生活の推進を図る。
勤労者支援	勤労者支援全国リーダー研修会	全国の勤労者支援事業推進部の全国リーダー研修会にweb参加し、日本栄養士会勤労者支援食育の基本理念・ビジョンや今後の方向性、また、実施されている施策を理解し、会員に共有し、今後の活動に活用する。
	生涯教育実務研修会	健康維持のための運動の理解について、ウォーキングシューズの選び方を通して学ぶ。また、健康指導の中でも特に要望の多い糖尿病疾患の栄養指導について管理栄養士・栄養士として必要な最新の知見と実践的な指導技術を学ぶ。
公衆衛生	生涯教育実務研修会	公衆衛生活動を推進するために必要な知識及び技術を習得し、効果的に展開する能力の向上を図る
地域活動	日本栄養士会地域活動事業リーダー研修会	全国の地域活動事業推進部のリーダー研修会に参加し、全国の栄養ケアステーションの動向、日本栄養士会の地域活動に対する方針や最新の知見を学び、その内容を会員に啓蒙する。
	生涯教育実務研修会	健康維持のための運動の理解について、ウォーキングシューズの選び方を通して学ぶ。また、健康指導の中でも特に要望の多い糖尿病疾患の栄養指導について管理栄養士・栄養士として必要な最新の知見と実践的な指導技術を学ぶ。
福祉	初心者からベテランまで学べる栄養ケア・マネジメント研修	栄養ケア・マネジメントを円滑に運用するための知識及びスキルを身に着けるための基礎を習得するもの。また栄養ケア・マネジメントの実践を行う事で適切な栄養ケア計画の作成ができる。
	生涯教育実務研修会	根拠ある栄養ケア計画の作成が求められている。適切な栄養アセスメント力を身につける事でご利用者の尊厳ある生活を維持できる計画の作成ができる。また栄養管理をおこなうためには煩雑な計算が必要である。円滑に行うために業務に必要なエクセルやワードを使いこなし業務の効率化を図る。

3 地域事業部

8つの地域事業推進委員会を設け、地域住民の健康寿命の延伸をめざすことを基本方針とし、地域特性に応じた食と栄養に関する公益事業を行う。

地域名	主な事業	目的・内容
岩国地域	歯と口の健康フェアにおける啓発活動	おやつの望ましいとり方や、噛むことの大切さなどの啓発を行うことで、市民の健康作りへの意識の高揚を図る。 内容：歯と口の健康についての資料配付 対象：市民
	高齢者元気づくり応援イベント	新型コロナウイルスをきっかけに、高齢者が様々な仕事への参加もできず、外出の機会を失っており、社会参加の場も縮小している。社会的・身体的な活動縮小は、高齢者のフレイルにつながる恐れがあり、これを未然に予防する目的として、高齢者の社会参加・自立の支援の促進を行う 内容：・リーフレット・サンプル配布、栄養相談 対象：市民 約 200 名
	市民健康スポーツのつどい スポレクフェスタ	スポーツ・レクリエーション活動を通して活力のある人づくり、まちづくりを目指すため、スポーツ・レクリエーション活動を“する”、“観る”、“支える”活動の機会を通じて、心や体の健康づくり、地域づくり及び仲間づくりを推進する 内容：SATシステムを活用した栄養バランスチェック、栄養相談 対象：市民 約 300 名
柳井地域	柳井市民健康づくり講演会	災害時の栄養・食事についての知識を深め、災害時にすぐに対応できるように、日常生活から準備の大切さなどの知識を深めていく。 内容：大切な人を守るための防災～災害時の「食」から考える 対象：会員及び一般市民 30～50 名程度
	柳井まつりにおける災害時に役立てる展示・バッククッキングの紹介	地域住民が災害時に役に立つ防災グッズなどを紹介し、災害時に活用できるようにきっかけづくりの場とする。簡単なバッククッキングを紹介し、災害時の食への関心を高めてもらう。 内容：災害時に役立つ防災グッズの展示、バッククッキングの実物展示・レシピ紹介、食や栄養に関するリーフレットやパンフレットの配布 対象：柳井まつり参加者 200 名程度
周南地域	食生活、気をつけていますか？～健康的な食事を目指して～	県民意識調査では塩分の多い料理を控える事をこころがけている人の割合が下松・周南市において県平均よりも低い。健康寿命の延伸を目指して、減塩の必要性や野菜摂取の大切さを心がけていく事を目的として、食事に対する意識を高める。 内容：参加者自身の野菜量の計量、リーフレット・サンプル配布、栄養相談、健康アンケートの実施、 対象：①周南・②下松・③光 地域市民 約 300 名
防府地域	健康増進レシピの配布	レシピ配布を行い、地域の健康づくりの活動に活用してもらうことで、食事の大切さをより多くの地域の方に広める。 内容：レシピ配布およびレシピに対してのアンケートの実施 対象：防府市食生活改善推進員の研修会参加者
	市場で学ぶ・食べる・健康料理教室	野菜摂取量向上のための普及啓発。野菜摂取量を増やす料理を提案し、野菜を普段の食生活に取り入れてもらうことを目的とする。 内容：実習献立及び野菜に関する講話・野菜を使った調理実習アンケート 対象：一般市民 20 名
山口地域	高齢者を対象にした、低栄養予防のためのリーフレット作成	高齢者に対する低栄養防止のための事業が、国や地方の政策として進められている。高齢者を対象に、高齢者に分かりやすい低栄養予防・介護予防のための栄養指導媒体として利用できるリーフレットを作成する。 内容：高齢者の低栄養予防・介護予防のための栄養と食事のポイント、お勧め食材、ちょい足し簡単メニューの紹介、高齢者でもできる食生活チェック表、ホームページ 又は Y o u T u b e を活用して調理技術をサポートする。 対象：山口市民 約 4000 名

	生活習慣病予防のための市民公開講座における啓発活動	健康寿命延伸をめざす市民への健康づくり支援を行い、生活習慣病予防の重要性を伝え生活習慣改善のきっかけづくりとする。来場者への栄養相談・栄養指導。 内容：栄養相談・栄養指導、健康相談 フレイル予防についてフードモデル・パネル展示 対象：山口市民・コメディカルスタッフ 約100名
	山口地域で栄養情報を有効に共有するためのシステムの構築	多職種を含め栄養の情報を有効に活用し施設を越え境目のない栄養管理を継続する。山口地域における施設間の栄養情報を共有するための食種名称互換表の作成。 内容：山口地域における施設間の食種名称互換表作成のための調査研究、各施設の食形態調票の作成（名称 形態 対象者 利用頻度 作業量）調査結果の考察とまとめ、山口地域における施設間の栄養情報を共有するための食種名称互換表作成準備。 対象：山口地域における医療及び福祉施設の関連職種
宇部地域	野菜を食べて元気な体を作ろう	生活習慣病の予防は若いうちから正しい食生活を習慣づけることが大切である。元気な体を作るためには、好き嫌いしないで、なんでも食べることが大切である。全世代に生活習慣病の予防を考えるきっかけを作り、家庭への啓発をする。 内容：朝食に関するパネル展示、クイズ、ワークショップ 対象：全世代 400名
下関地域	口から食べることをみんなで考えようⅨ（地域連携）	ひとり一人が、最後まで口から美味しく食事をするために、高齢者の特徴や栄養などの知識が必要となる。高齢者における低栄養の原因やリスク、その予防と改善のために活用できる調理の工夫を2020、2021年度にリーフレットを作成した。それをもとに訪問介護員（ヘルパー）等への調理実習を支援し、在宅高齢者への実践に繋げることを目的とする。 内容：料理レシピ作成、講義「あなたも栄養管理者の一員です」料理講習 対象：訪問介護員・食生活推進員 30名
	食育しちやおう～絵本から飛びだした食べ物たち	子育て中の両親とその子どもたちに食事について早くから興味を持っていただき、食べることの大切さや奥深さを身近な絵本からの料理を取り入れ、楽しく食育に取り込めるようにする。 内容：絵本から飛びだした食べ物たち 絵本の朗読 調理実習 対象：子育て中の親と子ども 12組（30人程度）
	糖尿病にこCafé 「世界糖尿病デー in しものせき 2023」	11月14日の世界糖尿病デーのイベントに参加し、市民に栄養管理の重要性とイベントに参加する多職種の中、栄養士を身近な存在に感じていただけるようにすることを目的とする。 内容：おやつはだめなの？～甘味料と低カロリー低糖質の間食の紹介 野菜でコントロール～食べてますか、量と質～実測 栄養相談 対象：市民100名程度
	災害に備えよう～災害時にも食が大切	災害はいつ起きるかわからず、災害発生時に市民自らが健康を守る（自助・共助）ことができるよう、必要なことを市民に伝えていくことが必要である。災害発生後の支援体制が整うまで、各家庭や職場で、喫食者の健康状態や嗜好等に配慮した上で、平時から飲料水・食料、生活必需物資を備蓄の必要性となぜ災害時に食が大切なのかなど市民に周知し、自助推進の支援をすることを目的とする。 内容：リーフレット掲載内容 ①備蓄の必要性、ローリングストックとは ②備蓄食品を美味しくバランスよく食べるレシピ ③あなたに必要なもののリスト 対象：下関市民 リーフレット 1000部作製配布
	北浦地域の嚥下食～食形態マップの作成に向けてVOL.2	高齢者の食を考える上で、摂食・嚥下障害を有する方への食事を外しては考えられない。地域包括ケアシステムの構築により、地域の中で高齢者を支える体制が整えられている中在宅だけでなく多施設を利用される機会が多く、食に関しても施設間、多職種との連携が重要となっている。嚥下調整食学会分類を共通のツールとして、地域へ広く周知し、北浦地域の食形態マップの作成、配布を目的とする。

		内容：(1) 病院、施設に勤務する会員栄養士に向け、食形態等の調査依頼 (2) 分類コンセプトに沿って食形態をマッピング (3) 協力病院、施設へ食形態マップを提供
	こども食堂でヤングヘルスプログラム (YHP)	こども食堂での食育を通じて、非感染性疾患 (NCD) 予防につなげる 内容：講座 2 回開催 対象：萩市、長門市の子ども食堂利用者 各々10～15 名程度
	フレイル予防弁当を実食して学ぶ～健康支援型配食サービス VOL. 2	昨年の事業では、栄養士対象に、フレイル予防「健康支援型配食サービスとは」を実施したが、本年度は、高齢者を対象に、健康支援型配食サービスの説明の他、教材となるフレイル予防弁当実食を通して栄養の大切さを知ってもらう。 内容：講座「フレイル予防弁当を実食して学ぶ「健康支援型配食サービス VOL. 2」 フレイル予防弁当の実食 対象：萩地域、長門地域内高齢者

4 学術部

(1) 生涯教育研修事業

管理栄養士・栄養士が、自ら自身の評価を行い、到達目標を決定して研修計画を立て、自己研鑽の実践と記録を行うという PDCA サイクルに従ってスキルの向上をめざす。この一連のプロセスの手引き書となる生涯教育キャリアノートを活用し、各自、地域、職域を横断したネットワークを拡げ、地域で活躍できる管理栄養士・栄養士であるという自信が持てるよう事業を行う。ひいては「信頼できる専門職」であるとの社会的評価を得ることを目的とする。

今年度の「基本研修」は、日本栄養士会が扱う基本研修内容と重複しない内容を選定した。

開催方法は、WEB 開催、対面開催も計画している。県外講師による講習を多く予定している。

(2) 栄養学研究発表会 令和6年2月中旬(予定)

管理栄養士・栄養士が、日常業務の中で課題を把握し、専門性の向上に繋がる方策について調査研究・発表を行うことにより、専門職としての資質向上を図る。また、各学会等で発表していくための最初のステップとして位置づける。

各職域事業推進委員会は、口頭発表とし、各地域事業推進委員会は、ポスター発表とする。

職域、地域ともに所属人数の規模を考慮の上、2年に1度程度の発表を目安とし、自主的な発表を歓迎する。なお、職域では、研究発表、地域では事業報告を目安とする。発表は、原則、対面とし、活発な意見交換ができるようにする。

①生涯教育基本

(敬称省略)

	日時・会場	単位	項目 / 内容
第1回	令和5年7月22日 ハイブリット形式で開催 会場：山口県総合保健会館 配信：zoom ライブ配信	ホエン テーション	令和5年度の生涯教育について キャリアノートの説明
		選択 講義1	9.その他 「フードテックで変わる未来の食事」 宮城大学 食産業学 教授 石川伸一
		選択 講義1	9.その他 「高齢者の栄養ケア 高齢者向け食育」 食のこんしえるじゅ 松村 史樹
第2回	令和5年8月5日 ハイブリット形式で開催 会場：山口県総合保健会館 配信：zoom ライブ配信	選択 講義1	食事管理プロセス 3-4 献立計画 3-5 実施献立 3-6 献立評価
		選択 講義1	医療法人社団龍岡会 龍岡栄養ケアピット認定栄養 ケア・ステーション 吉田 美代子
第3回	令和5年9月2日 ハイブリット形式で開催 会場：山口県総合保健会館 配信：zoom ライブ配信	選択 講義1	食事管理プロセス 3-4 献立計画
		選択 講義1	学校法人食糧学院 東京栄養食糧専門学校 校長 渡邊智子
		選択 講義1	9.その他 「before・after でわかる！管理栄養士の ためのビジュアルデザイン入門」 筑波大学芸術系 教授 田中佐代子

②生涯教育実務研修

No.	日時・会場	項目番号単位	科目 / 内容
1	令和5年8月5日(土)	講義1 R23-107	[神経性やせ症の治療と栄養療法] 講師：山口大学医学部精神科神経科 樋口 文宏

		講義 1 R45-105	「P E S 報告の書き方 講義・演習」 講師：京都大学医学部附属病院 疾患栄養治療部 副部長 幣 憲一郎
2	令和 5 年 11 月 5 日（土）	講義 1 R23-107	「歯周病の病態と全身に及ぼす影響」 講師：山口大学医学部歯科口腔外科学講座 原田 耕志
		講義 1 R23-105	「腎臓疾患とサルコペニア」 講師：金沢大学附属病院栄養管理部 栄養管理室長 徳丸 季聡
		講義 1 R412-101	「急性期～慢性期病院の病院管理栄養士・栄養士が行うべきすがた」 講師：関西電力病院 疾患栄養治療センター 部長 北谷 直美
3	令和 5 年 8 月 27 日（日）	講義 1	「学校における個別的な栄養相談推進のための指導」 講師：公認スポーツ栄養士兼栄養教諭
4	令和 5 年 9 月 24 日（日）	講義 1 G46-111	「野菜嫌いを克服するために」 講師：西九州大学 准教授 緒方 智宏
		講義 1 G47-102	「集団栄養指導～給食時間や教科での食育指導の進め方」 講師：広島国際大学非常勤講師 大須賀 恭子
6	令和 5 年 9 月 予定	講義 1 T90-110	「ウォーキングの基本－足のケア、シューズの選び方」 講師：理学療法士 道祖 悟史
		演習 1 T412-101	地域連携 医療連携 「糖尿病の栄養指導と最近の知見について」 講師：有富 早苗 会員
7	令和 5 年 7 月 予定	講義 1 FS46-104	「介護保険施設での栄養士の役割」 ビデオ視聴
		演習 1 FS46-204	「栄養・摂食嚥下スクリーニング・アセスメント・モニタリング記入方法」 「栄養ケア・経口移行・経口維持計画書記入方法」 講師：福祉事業推進委員会 会員
8	令和 5 年 10 月 予定	講義 1 FS46-104	「アセスメント力を身につけ適切な栄養ケア計画を立てる」 講師：特別養護老人ホーム いくり苑 副園長 政安 静子
		演習 1 FS46-204	
		講義 1 FS47-	「仕事の効率化を図るために業務に必要なエクセルやワードを学ぶ」 講師：パソコン教室 （株）ニュージャパンナレッジ 藤井 了

5 組織・広報部

食と栄養の専門家として会員の活動をより強力にするために、会員活動の周知と会員及び賛助会員の増加は重要な事項である。そのため、本会の活動内容を広く県民や関係団体、関係職種へ周知し、管理栄養士・栄養士の必要性の理解へ繋げ、また会員相互の理解を深め個々の自己研鑽へと繋がるよう積極的な働きかけを行う。

（1）組織力強化対策

養成施設への入会パンフレットの配布及び新入会員への勧誘や未入会者の勧誘をおこなう。また退職者の退会の遺留をお願いする。

（2）案内リーフレット再編

会員増を推進するためのツールとして案内リーフレットを再編する。

【入会案内リーフレット】学生や企業等向けの入会メリットを伝える情報を更新した内容に再編する。

【やまぐち栄養ケア・ステーション案内】子育てや定年で退職した在宅の会員へ、これまで培った経験と知識が生かせる活動を紹介するリーフレットへ再編する。

（3）機関誌「栄養やまぐち」年 3 回発行（8 月・12 月・3 月）

多様化する栄養問題に対し、管理栄養士・栄養士が求められていることや栄養士会の活動について情報提供を行うことで、会員の相互理解と自己研鑽へとつながることを目的とする。また、関係団体に配布し食と栄養の専門職団体であることの理解へとつなげる。

（4）ホームページの運営

山口県栄養士会の活動内容や情報を発信とともに、会員の利便性を図ることができるよう更新や再編を企画し運営する。

6 会議

- (1) 令和4年度通常総会 山口県総合保健会館
- (2) 各事業部会ならびに各事業推進委員会等会議の開催

令和5年6月4日(日)
随時

7 関連事業・その他

- (1) (公社)日本栄養士会定時総会
- (2) 諮問会議
- (3) 中国四国地区栄養士会会長会議
- (4) 全国栄養士大会
- (5) 2023年度全国栄養士大会
- (6) 第70回日本栄養改善学会
- (7) 職域事業推進委員会全国代表者会議(7職域)

第1回
第2回

大阪府 令和5年6月24日～25日
WEB開催 令和5年5月13日
東京都 令和6年2月17日～18日
山口県 令和5年8月25日～26日
WEB開催 未定
東京都 令和5年9月27日
名古屋 令和5年9月1日
随時

収支予算書(正味財産増減予算書)

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

公益社団法人 山口県栄養士会

(単位:円)

科 目	当 年	前 年	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 事業活動収入			
会費収入			
正会員費	7,220,000	7,315,000	△ 95,000
入会金	50,000	50,000	0
賛助会費	800,000	800,000	0
委託費			
日栄委託費	0	0	0
その他	0	0	0
事業収入			
栄養CS事業	7,730,000	6,300,000	1,430,000
研修会受講料	138,000	97,000	41,000
生涯教育研修受講料	1,106,000	1,491,000	△ 385,000
雑収入			
広告料	45,000	45,000	0
展示料	100,000	60,000	40,000
雑収入	130,000	122,500	7,500
利子	100	500	△ 400
経常収益計	17,319,100	16,281,000	1,038,100
(2) 事業活動支出			
事業費			
給料手当	1,171,200	1,152,000	19,200
職員手当	620,000	476,160	143,840
厚生費	245,600	283,200	△ 37,600
退職共済掛金	24,000	24,000	0
賃金	1,248,000	958,500	289,500
報償費	5,241,000	4,359,000	882,000
謝金	895,000	1,202,720	△ 307,720
旅費	1,611,500	1,739,800	△ 128,300
通信費	832,000	721,500	110,500
消耗品費	313,000	433,500	△ 120,500
印刷製本費	531,000	519,900	11,100
賃借料	708,000	689,940	18,060
委託料	47,000	47,000	0
雑費	112,000	81,940	30,060
減価償却費	0	0	0

科 目	当 年	前 年	増 減
管理費			
給料手当	292,800	288,000	4,800
職員手当	155,000	119,040	35,960
厚生費	61,400	70,800	△ 9,400
退職共済掛金	6,000	6,000	0
賃金	312,000	265,200	46,800
諸謝金	0	0	0
報償費	0	0	0
役員報酬	100,000	100,000	0
旅費	826,100	723,900	102,200
光熱水費	306,000	271,000	35,000
通信費	458,000	436,600	21,400
消耗品費	236,000	250,934	△ 14,934
印刷製本費	35,000	44,260	△ 9,260
賃借料	935,000	916,780	18,220
委託料	47,000	47,000	0
負担金	105,000	105,000	0
雑費	340,000	347,766	△ 7,766
経常費用計	17,814,600	16,681,440	1,133,160
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 495,500	△ 400,440	△ 95,060
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 495,500	△ 400,440	△ 95,060
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	
当期経常外増減額	0	0	
他会計振替額	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 495,500	△ 400,440	△ 95,060
一般正味財産期首残高	6,431,484	6,831,924	△ 400,440
一般正味財産期末残高	5,935,984	6,431,484	△ 495,500
II 指定正味財産増減の部	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	5,935,984	6,431,484	△ 495,500

収支予算書(正味財産増減予算書内訳)

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

公益社団法人 山口県栄養士会

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計	法人会計	合計
	公1	小計	小計		
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 事業活動収入					
会費収入					
正会員費	3,610,000	3,610,000	0	3,610,000	7,220,000
入会金	25,000	25,000	0	25,000	50,000
賛助会費	400,000	400,000	0	400,000	800,000
委託費					
日栄委託費	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
事業収入					
栄養CS事業	7,730,000	7,730,000	0	0	7,730,000
研修会受講料	138,000	138,000	0	0	138,000
生涯教育研修受講料	1,106,000	1,106,000	0	0	1,106,000
雑収入					
広告料	45,000	45,000	0	0	45,000
展示料	100,000	100,000	0	0	100,000
雑収入	0	0	0	130,000	130,000
利子	100	100	0	0	100
経常収益計	13,154,100	13,154,100	0	4,165,000	17,319,100
(2) 事業活動支出					
事業費					
給料手当	1,171,200	1,171,200	0		1,171,200
職員手当	620,000	620,000	0		620,000
厚生費	245,600	245,600	0		245,600
退職共済掛金	24,000	24,000	0		24,000
賃金	1,248,000	1,248,000	0		1,248,000
報償費	5,241,000	5,241,000	0		5,241,000
謝金	895,000	895,000	0		895,000
旅費	1,611,500	1,611,500	0		1,611,500
通信費	832,000	832,000	0		832,000
消耗品費	313,000	313,000	0		313,000
印刷製本費	531,000	531,000	0		531,000
賃借料	708,000	708,000	0		708,000
委託料	47,000	47,000	0		47,000
雑費	112,000	112,000	0		112,000
減価償却費	0	0	0		0

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計	法人会計	合計
	公1	小計	小計		
管理費					
給料手当				292,800	292,800
職員手当				155,000	155,000
厚生費				61,400	61,400
退職共済掛金				6,000	6,000
賃金				312,000	312,000
諸謝金				0	0
報償費				0	0
役員報酬				100,000	100,000
旅費				826,100	826,100
光熱水費				306,000	306,000
通信費				458,000	458,000
消耗品費				236,000	236,000
印刷製本費				35,000	35,000
賃借料				935,000	935,000
委託料				47,000	47,000
負担金				105,000	105,000
雑費				340,000	340,000
経常費用計	13,599,300	13,599,300	0	4,215,300	17,814,600
評価損益等調整前当期経常増	△ 445,200	△ 445,200	0	△ 50,300	△ 495,500
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 445,200	△ 445,200	0	△ 50,300	△ 495,500
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 445,200	△ 445,200	0	△ 50,300	△ 495,500
一般正味財産期首残高	0	0	0	6,431,484	6,431,484
一般正味財産期末残高	△ 445,200	△ 445,200	0	6,381,184	5,935,984
Ⅱ 指定正味財産増減の部					0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0		0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	△ 445,200	△ 445,200	0	6,381,184	5,935,984

科 目	公益目的事業会計								法人会計			合計
	組織強化事業	広報事業	普及事業	栄養C S 事業	研修事業	生涯教育研修事業	共通	小計	管理費	会議費	小計	
I 一般正味財産増減の部												
1. 経常増減の部												
(1) 事業活動収入												
会費収入	0	0	0	0	0	0	4,035,000	4,035,000	4,035,000		4,035,000	8,070,000
正会員費	0	0	0	0	0	0	3,610,000	3,610,000	3,610,000	0	3,610,000	7,220,000
入会金	0	0	0	0	0	0	25,000	25,000	25,000	0	25,000	50,000
賛助会費	0	0	0	0	0	0	400,000	400,000	400,000	0	400,000	800,000
委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日栄委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業収入	0	0	68,000	7,730,000	70,000	1,106,000	0	8,974,000	0		0	8,974,000
栄養CS事業	0	0	0	7,730,000	0	0	0	7,730,000	0	0		7,730,000
研修会受講料	0	0	68,000	0	70,000	0	0	138,000	0	0		138,000
生涯教育研修受講料	0	0	0	0	0	1,106,000	0	1,106,000	0	0		1,106,000
雑収入	0	45,000	0	0	100,000	0	100	145,100	130,000		130,000	275,100
広告料	0	45,000	0	0	0	0	0	45,000	0	0	0	45,000
展示料	0	0	0	0	100,000	0	0	100,000	0	0	0	100,000
雑収入	0	0	0	0	0	0	0	0	130,000	0	130,000	130,000
利子	0	0	0	0	0	0	100	100	0	0	0	100
経常収益計	0	45,000	68,000	7,730,000	170,000	1,106,000	4,035,100	13,154,100	4,165,000		4,165,000	17,319,100
(2) 事業活動支出												
事業費	82,500	687,000	887,000	6,383,000	2,022,000	1,477,000	2,060,800	13,599,300				13,599,300
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
給料手当	0	0	0	0	0	0	1,171,200	1,171,200	0	0	0	1,171,200
職員手当	0	0	0	0	0	0	620,000	620,000	0	0	0	620,000
厚生費	0	0	0	0	0	0	245,600	245,600	0	0	0	245,600
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	24,000	24,000	0	0	0	24,000
賃金	0	18,000	90,000	576,000	360,000	204,000	0	1,248,000	0	0	0	1,248,000
報酬	0	0	0	5,241,000	0	0	0	5,241,000	0	0	0	5,241,000
諸謝金	0	45,000	15,000	0	283,000	552,000	0	895,000	0	0	0	895,000
旅費交通費	38,500	70,000	274,000	514,000	405,000	310,000	0	1,611,500	0	0	0	1,611,500
光熱水費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
通信運搬費	1,000	214,000	28,000	10,000	482,000	97,000	0	832,000	0	0	0	832,000
消耗品費	1,000	3,000	197,000	4,000	61,000	47,000	0	313,000	0	0	0	313,000
印刷製本費	42,000	290,000	170,000	0	16,000	13,000	0	531,000	0	0	0	531,000
賃借料	0	0	61,000	32,000	391,000	224,000	0	708,000	0	0	0	708,000
委託費	0	47,000	0	0	0	0	0	47,000	0	0	0	47,000
負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	52,000	6,000	24,000	30,000	0	112,000	0	0	0	112,000
管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	2,805,200	1,410,100	4,215,300	4,215,300
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	20,000	80,000	100,000	100,000
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0	292,800	0	292,800	292,800
職員手当	0	0	0	0	0	0	0	0	155,000	0	155,000	155,000
厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	61,400	0	61,400	61,400
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0	6,000	0	6,000	6,000
賃金	0	0	0	0	0	0	0	0	312,000	0	312,000	312,000
報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	35,000	791,100	826,100	826,100
光熱水費	0	0	0	0	0	0	0	0	280,000	26,000	306,000	306,000
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0	312,000	146,000	458,000	458,000
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0	130,000	106,000	236,000	236,000
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	0	30,000	5,000	35,000	35,000
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	719,000	216,000	935,000	935,000
委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	47,000	0	47,000	47,000
負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	105,000	0	105,000	105,000
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	300,000	40,000	340,000	340,000
経常費用計	82,500	687,000	887,000	6,383,000	2,022,000	1,477,000	2,060,800	13,599,300	2,805,200	1,410,100	4,215,300	17,814,600
当期経常増減額	△ 82,500	△ 642,000	△ 819,000	1,347,000	△ 1,852,000	△ 371,000	1,974,300	△ 445,200	1,359,800	△ 1,410,100	△ 50,300	△ 495,500

該当事業名	組織強化①②	①栄養やまぐち	地域事業	本会事業①③	本会事業④⑤⑥⑦	学術部 基本研修	事務局管理費		事務局管理費	総会・理事会		76.3%
		②HP運営	本会事業②⑧		学術部 研究発表	職域事業 実務研修			HP管理費	職域・地域運営費		
					職域事業 実務以外研修							

報告 2-4

令和5年度 資金調達及び設備投資の見込みについて

(自：令和5年4月1日 至：令和6年3月31日)

1. 資金調達の見込みについて

当年度における借り入れの予定・・・・・・・・なし

2. 設備投資の見込みについて

当年度における重要な設備投資(除却又は売却を含む。)の予定・・・・・・・・なし

会 員 の 動 向

(日栄報告会員数)

年 数	H.26	H.27	H.28	H.29	H.30	2019	2020	R.3	R.4
会 員 数	873	856	849	835	821	779	765	760	746

地 域	会員種類	医 療	学校健康教育	勤労者支援	研究教育	公衆衛生	地域活動	福 祉	合 計
岩 国	継続会員	18	11			1	4	6	40
	新入会員	3						2	5
	小 計	21	11	0	0	1	4	8	45
柳 井	継続会員	22	7			5	2	9	45
	新入会員	1	1						2
	小 計	23	8	0	0	5	2	9	47
周 南	継続会員	48	10	1		3	11	26	99
	新入会員	6	1					3	10
	小 計	54	11	1	0	3	11	29	109
防 府	継続会員	27	6				9	12	54
	新入会員	1	1			1			3
	小 計	28	7	0	0	1	9	12	57
山 口	継続会員	48	13	6	13	9	17	13	119
	新入会員	4	1					3	8
	小 計	52	14	6	13	9	17	16	127
宇 部	継続会員	94	18	3	7	6	9	25	162
	新入会員	12	1			1			14
	小 計	106	19	3	7	7	9	25	176
下 関	継続会員	50	10		12	1	10	16	99
	新入会員	1	8		1			2	12
	小 計	51	18	0	13	1	10	18	111
北 浦	継続会員	29	5	1		7	11	15	68
	新入会員	2	1			2		1	6
	小 計	31	6	1	0	9	11	16	74
合 計	継続会員	336	80	11	32	32	73	122	686
	新入会員	30	14	0	1	4	0	11	60
	小 計	366	94	11	33	36	73	133	746

令和5年3月末

令和4年度賛助会員

	社 名	〒・所在地 / TEL・FAX				営業内容
1	株式会社協食	757-0002	山陽小野田市大字厚狭368			食品卸業
		TEL	0836-72-0386	FAX	0836-72-0002	
2	深川養鶏農業協同組合	759-4101	長門市東深川1859-1			食料品製造卸売
		TEL	0837-22-2121	FAX	0837-22-5432	
3	味の素株式会社 中四国支店	730-0041	広島県広島市中区小町6-2			調味料、甘味料、アミノ酸、油脂、 冷凍食品の製造販売
		TEL	082-247-1111	FAX	082-249-2580	
4	山口調理機株式会社	747-0833	防府市大字浜方272-16			厨房機器 厨房設備設計施工
		TEL	0835-22-0819	FAX	0836-22-1842	
5	大塚製薬株式会社 山口出張所	754-0005	山口市小郡山手上町4-17			栄養製品販売
		TEL	083-973-1391	FAX	083-973-0219	
6	(株)栗本五十市商店 山口営業所	754-0894	山口県山口市佐山747-12			治療用食品、冷凍寿司販売元 業務用食品販売
		TEL	083-988-2680	FAX	083-988-2681	
7	山口合同ガス株式会社	751-0815	下関市本町3-1-1			ガスの製造・供給及び販売 ガス器具の販売
		TEL	0832-23-2111	FAX	0832-32-1434	
8	日清医療食品株式会社 中国支店 山口営業所	753-0871	山口市朝田 山口県流通センター601-3-2			病院給食受託及び医療用食品販売
		TEL	083-921-2280	FAX	083-921-2281	
9	テルモ株式会社 広島支店	732-0827	広島市南区稲荷町2-14 和光稲荷町ビル4F			栄養補助食の販売
		TEL	082-264-8021	FAX	082-264-8025	
10	ティーエスアルフレッサ株式会社	733-0833	広島市西区商工センター1-2-19			栄養補助食品 (糖尿病食、介護食、嚥下食)
		TEL	082-501-0300	FAX	082-276-3019	
11	ホリカフーズ株式会社九州駐在所	812-0016	福岡県福岡市博多区博多駅南4-2-10 南近代ビル6階			オクノス流動食 ビーエルシーごはん
		TEL	092-432-5030	FAX		
12	株式会社 グリーン	803-0856	北九州市小倉北区弁天町1-8			栄養指導管理システム 給食管理システム
		TEL	093-583-1002	FAX	093-591-4055	
13	山口農協直販株式会社	754-0894	山口市佐山産業団地南1200-1			無洗米、他
		TEL	083-988-0627	FAX	083-988-0676	
14	林兼産業株式会社	750-8608	下関市大和町2-4-8			中高齢者適正食品
		TEL	0832-66-0212	FAX	0832-66-1266	
15	モビリティライフグループ株式会社	753-0251	山口市大内千坊6丁目2番1号			栄養士支援ソフト ソフトウェア受注開発
		TEL	083-921-0238	FAX	083-921-2754	
16	(株)いわさき 下関営業所	751-0833	下関市武久町2-2-21			献立、食材、外食サンプル
		TEL	0832-52-5094	FAX	0832-52-9540	
17	株式会社ヤクルト山陽 山口本社	754-0021	山口市小郡町黄金町14-7			牛乳・乳製品(乳製品乳酸菌飲料、 発酵乳)、健康食品
		TEL	083-973-8960	FAX	083-973-8965	
18	株式会社明治	730-0045	広島県広島市中区鶴見町2番19号			流動食、介護用食品
		TEL	082-546-1603	FAX	082-541-6601	

	社 名	〒・所在地 / TEL・FAX				営業内容
19	長谷川化学工業株式会社	276-0022	千葉県八千代市上高野1384-5			まな板、包丁、スパテラ、角柄
		TEL	047-482-1001	FAX	047-484-7146	
20	カゴメ株式会社中国支店	732-0824	広島県広島市南区的場町1丁目2-16			トマトケッチャップ、ソース パスタソース、冷凍野菜
		TEL	082-261-3251	FAX	082-506-4566	
21	株式会社ホームナース	732-0052	広島県広島市東区光町2丁目7-17 第二京谷ビル502号			訪問健康指導、相談事業
		TEL	082-567-2020	FAX	082-567-2152	
22	株式会社シマヤ	746-0038	周南市福川3-8-31			だしの素・つゆ・味噌・醤油
		TEL	0834-63-5277	FAX	0834-62-5723	
23	(株)ハーバー研究所	721-0955	広島県福山市新涯町4-8-4			食品原料製造販売
		TEL	084-981-4710	FAX	084-981-4711	
24	信濃化学工業株式会社	381-0045	長野県長野市桐原1丁目2-12			メラミン食器・UD食器・保温食器
		TEL	026-243-1115	FAX	026-243-1520	
25	社会福祉法人山口県コロニー協会	747-1232	防府市大字台道522			印刷関係
		TEL	0835-33-0100	FAX	0835-32-2514	
26	尾家産業株式会社北九州営業所	803-0801	福岡県北九州市小倉北区西湊町62-1			業務用食品卸 PB商品販売
		TEL	093-591-9001	FAX	093-591-9035	
27	株式会社中西製作所山口営業所	754-0022	山口市小郡花園町1-51 右田ビル1F			業務用食器洗浄機・消毒保管機器 その他機械器具 等
		TEL	083-976-8831	FAX	083-976-8851	
28	ホンザキ中国株式会社	754-0029	山口市小郡雑新町3-14			冷蔵庫・プレハブ庫・洗浄機・給茶機 厨房機器・衛生管理機器・厨房設計
		TEL	083-972-8121	FAX	083-972-8120	
29	東洋羽毛中四国販売株式会社	753-0222	山口市大内矢田南8丁目12-2			羽毛ふとん・ムートン・各種羽毛製品 電位・温熱組合せ家庭用医療機器 等
		TEL	083-641-3001	FAX	083-941-3004	
30	朝日化工株式会社	870-0917	大分県大分市高松2-4-19			病院・老健向けメラミン・強化磁器食器 保育園向け強化磁器食器・トレイ等
		TEL	097-551-8772	FAX	097-552-5164	
31	株式会社Fujitaka	600-8216	京都市下京区東塩小路町606三旺京都駅前ビル7階			適温配膳車・券売機 その他
		TEL	075-371-9900	FAX	075-371-9905	
32	西日本医療サービス株式会社	756-0036	山陽小野田市大字西高泊1352-11			寝具・医療品の貸出・洗濯 給食受託事業・調剤薬局事業 等
		TEL	0836-83-4376	FAX	0836-83-4378	
33	株式会社日本トリム 広島支社	730-0004	広島市中区東白島14-15NTTCRED白島ビル6F			家庭用電解水素水整水器の製造販売の製品開発 医療(血液透析)用整水器製品開発 等
		TEL	082-222-8420	FAX	082-222-9178	
34	株式会社ハウディ 北九州支店	803-0801	北九州市小倉北区西港町62-1			業務用冷凍・チルド・乾物商品 凍魚・凍菜・調理加工品・ソフト食 等
		TEL	093-562-3300	FAX	093-562-3310	
35	SOMPOヘルスサポート株式会社	101-0063	東京都千代田区神田淡路町1-2-3			特定保健指導等の生活習慣病予防事業 健康経営に関するコンサルティング業務 等
		TEL	03-5209-8910	FAX	03-5209-8589	
36	株式会社旨楽庵	751-0817	山口県下関市一の宮御本町3-5			セントラルキッチンクックチル方式により製造した 食材・調理品及び弁当等の製造販売
		TEL	083-242-6500	FAX	083-229-1010	
37	株式会社シニアライフクリエイト	754-0063	大阪府吹田市江坂町1丁目14番33号TCSビル1階			普通食・カロリー・塩分調整食 たんぱく・塩分調整食等
		TEL	06-6192-8101	FAX	06-6192-8102	
38	株式会社ナリコマ	754-0014	山口県山口市小郡高砂町4-9-101			病院・高齢者施設向け食品販売
		TEL	083-976-8562	FAX	083-976-8563	

職域事業推進委員会運営委員名簿

役職名	医療	学校健康教育	勤労者支援	研究教育	公衆衛生	地域活動	福祉
委員長	(代理) 吉本 美華 医療法人光輝会 光輝病院 0820-58-1111	常岡 和美 美祢市立大嶺小学校 0837-52-0247	平川 礼子	山下 晋平 宇部フロンティア大学短期大学部 0836-37-5122	納屋 早与子 山口県宇部健康福祉センター 0836-31-3200	福田 裕子 090-4576-7933	田中 光恵 特養 すさ苑 0838-76-3146
委員	永瀬 みゆき 山口県済生会山口総合病院 083-901-6177	松村 まどか 山口市立大内小学校 083-927-0011	柴田 至且 スナッピー 0837-22-8225	水津 久美子 山口県立大学 083-928-2565	村上 愛子 美祢市保健センター 0837-53-0304	平岡 幸子 090-1018-5874	中谷 昌子 特養 サンライフ山陽 0836-76-3443
	中岡 紀恵 医療法人成幸会下松病院 0833-41-2727	河村 朋美 岩国市立周東中学校 0837-84-1271		吉村 和美 下関短期大学 083-223-0339	宮下 由美子 山口市保健センター 083-921-2666	三浦 康代	埜 久美子 老健ナイスケまほろば 0820-49-1111
	三輪 しのぶ 山口県立医療センター 0835-22-4411	高橋 文枝 下関市立勝山小学校 083-256-2251		福原 みゆき 東亜大学 083-256-1111	岡村 恵美子 山口県柳井健康福祉センター 0820-22-3631	加藤 敬子 090-4808-7635	中村 栄由 特養 やまなみ荘 0834-68-4100
	國廣 恭子 医療法人南和会 千鳥ヶ丘病院 0827-63-0231	岡村 陽子 山口市立大内中学校 083-927-0024				貞弘 凡恵 ワハハキッズデンタルランド 090-7373-3084	國光 由香里 老健 ぺあれんと 0836-29-0525
	松村 圭子 医療法人若草会 小郡まきはら病院 083-973-0222					大原 千果 小郡保健福祉センター	榊田 真由美 はまゆう苑 083-782-1683
	土田 優子 山口大学医学部附属病院 0836-22-2119						
	清本 千里 医療法人社団松涛会 安岡病院 083-258-3711						
	原田 香織 医療法人杏祐会 三隅病院 0837-43-0711						

地域事業推進委員会運営委員名簿

役職名	岩国地域	柳井地域	周南地域	防府地域	山口地域	宇部地域	下関地域	北浦地域
委員長	兼光 美咲 岩国市立灘小学校 0827-31-7233	岡野 優子 坂本病院 0820-23-6800	山崎 彰枝 周南記念病院 0833-45-3330	村田 麻由美 山口博愛病院 0835-22-2310	野崎 あけみ 山口赤十字病院 083-923-0111	原田 裕子 長沢病院 0836-83-3000	中川 初美 東亜大学健康栄養学科 083-257-5094	森清 尚子 斎木病院 0837-26-1211
委員	加藤 敬子 認定こども園藤河幼稚園 0827-41-1873	井上 幸子 つつじ苑 0820-56-1050	藪下 友美 周南市役所あんしん子育て室 0834-22-8550	永谷 真由美 防府市保健センター 0835-24-2161	後藤 敦子 山口市名田島小学校 083-922-1789	木本 真由美 新川小学校 0836-31-1600	榎本 真宥華 東亜大学健康栄養学科 083-256-1111	横山 佳代子 萩東中学校 0838-25-2721
	河地 幸子 岩国市立錦中央病院 0827-72-2331	濱津 望 田布施西小学校 0820-52-2051	三浦 舞希子 下松中央病院 0833-41-3030	川脇 登志子 宮市保育所 0835-23-5615	下本 ゆかり 山口市小郡保健福祉センター 083-973-8147	高木 祐花 宇部フロンティア大学短期大学部 0836-37-5121	高橋 智子 葵の園 083-252-2172	山下 千鶴 岡田病院 0837-23-0010
	藤井 忍 みどり荘 0827-63-1141	藤山 優子 田布施保健センター 0820-52-4999	中津井 貴子 光市立学校給食センター 0833-72-0050	宮木 明美 防府市高齢福祉課 0835-25-2979	岩崎 千紘 山口県立大学 083-929-6411	富田 志織 扶老会病院 0836-67-1167	東條 尚子 083-250-9133	中村 さくら 萩市民病院 0838-25-1200
			松永 昭子 友愛園 0834-88-2208	池田 直美 松本外科病院 0835-22-1409	河内 理恵 若宮病院 083-927-3661	中西 瑠美 特別養護老人ホーム センチュリー21 0836-62-1021	徳永 敦子 王司山田園 083-248-3307	藤原 萌乃 萩市健康増進課 0838-26-0500
			坂本 由美 春の里 0834-61-2001	森長 奈緒美 国府中学校 0835-22-1369	井上 奈緒美 医療法人 相川医院 083-986-2177		西村 雅絵 下関市立文関小学校 083-222-1433	山崎 美穂 萩慈生病院 0838-25-6622
			貞弘 凡恵 0834-28-9894		藍原 典子 山口市保健センター 083-921-2666		古澤 眞衣 下関市立角倉小学校 083-266-0718	中島 恭子 明和苑 0837-42-1234
							松本 紘奈 下関リハビリテーション病院 083-232-5811	長井 彩子 認定栄養ケア・ステーション ファンスタディ 080-3872-6683

公益社団法人山口県栄養士会定款

制定施行 平成 24 年 4 月 1 日
一部変更 平成 26 年 5 月 31 日
一部変更 令和 2 年 6 月 21 日

第 1 章 総則

(名 称)

第 1 条 この法人は、公益社団法人山口県栄養士会（以下「本会」という。）と称する。

(事務所)

第 2 条 本会は、主たる事務所を山口県山口市吉敷下東三丁目 1 番 1 号に置く。

第 2 章 目的及び事業

(目 的)

第 3 条 本会は、すべての人びとの「自己実現をめざし健やかによりよく生きる」とのニーズに応えるため、管理栄養士・栄養士としての職業倫理に則り、科学的根拠に裏付けられかつ高度な技術をもって行う食と栄養の支援をとおして、公衆衛生の向上に寄与することを目的とする。

(事 業)

第 4 条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 食と栄養に関する調査に資する事業
- (2) 食と栄養の啓発普及を通して健康増進及び疾病予防に資する事業
- (3) 障がい、傷病及びライフステージ等の特性に応じた食と栄養の支援に資する事業
- (4) 地域特性に応じた食と栄養の支援に資する事業
- (5) 関係諸機関および関係団体との連携・協力のもと、食育活動の振興を図る事業
- (6) その他、本会の目的を達成するために必要な事業

第 3 章 会員

(法人の構成員)

第 5 条 本会は、本会の目的に賛同する個人、又は団体であって、次条の規定により本会の会員となった者をもって構成する。

(種 別)

第 6 条 本会の会員は、次の 2 種とする。

(1) 正 会 員 栄養士法（昭和 22 年法律第 245 号）第 2 条の規定の管理栄養士、栄養士の免許を有し、山口県内に居住又は勤務する者で、本会の目的に賛同し入会したもの。

(2) 賛助会員 本会の事業を賛助する個人又は団体であって、理事会の承認を得たもの。

2 前項の会員のうち正会員をもって、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（平

成 18 年法律第 48 号。以下、「法人法」という。) 上の社員とする。

(会員資格の取得)

第 7 条 本会の正会員になろうとする者は、理事会が別に定める入会申込書の提出を行わなければならない。

2 本会の賛助会員になろうとするものは、理事会が別に定める入会申込書を提出し、その承認を受けなければならない。

(経費の負担)

第 8 条 本会の事業費用に充てるため、すべての会員は、会員になったとき及び毎年、総会において別に定める額を支払う義務を負う。

(任意退会)

第 9 条 すべての会員は、理事会が別に定める退会届を提出することにより、任意にいつでも退会することができる。

(決定退会)

第 10 条 すべての会員は、次の各号のいずれかに該当するに至ったときは、その資格を喪失する。

- (1) 第 8 条の支払い義務を 1 年以上履行しなかったとき
- (2) 個人会員においては当該会員が死亡したとき
- (3) 賛助会員においては団体が解散したとき
- (4) 正会員においては、管理栄養士、栄養士の免許を取り消されたとき
- (5) 除名されたとき

(除 名)

第 11 条 会員が次のいずれかに該当するに至ったときは、総会の決議によって当該会員を除名することができる。

- (1) この定款その他の規則に違反したとき
- (2) 本会の名誉を傷つけ、又は目的に反する行為をしたとき
- (3) その他除名すべき正当な事由があるとき

(会員資格を失うことに伴う権利及び義務)

第 12 条 前 3 条の規定によりその資格を喪失したときは、本会に対する権利を失い、義務を免れる。ただし、未履行の義務は、これを免れることができない。

2 既納の会費及びその他の拠出金は、資格を喪失した場合でも、これを返還しない。

第 4 章 総会

(構 成)

第 13 条 総会は、すべての正会員をもって構成する。

2 前項の総会をもって法人法上の社員総会とする。

(権 限)

第 14 条 総会は、次の事項について決議する。

- (1) 会員の除名
- (2) 役員の選任又は解任
- (3) 理事および監事の報酬等の額
- (4) 貸借対照表、損益計算書（正味財産増減計算書）及び財産目録の承認
- (5) 定款の変更
- (6) 解散及び残余財産の処分の承認
- (7) その他総会で決議するものとして法令又はこの定款で定められた事項

(開 催)

第 15 条 総会は、定時総会として毎事業年度終了後 3 箇月以内に 1 回開催する他、必要ある場合に開催する。

(招 集)

第 16 条 総会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき会長が招集する。

2 総会員の議決権の 5 分の 1 以上の議決権を有する会員は、総会の目的である事項及び招集理由を示して、会長に対して総会の招集の請求をすることができる。

(議 長)

第 17 条 総会の議長は、当該総会において出席会員の中から選出する。

(議決権)

第 18 条 総会における議決権は、会員 1 名につき 1 個とする。

(決 議)

第 19 条 総会の決議は、総会員の議決権の過半数を有する会員が出席し、出席した当該会員の議決権の過半数をもって行う。

2 前項の規定にかかわらず、次の決議は、総会員の半数以上であって、総会員の議決権の 3 分の 2 以上に当たる多数をもって行う。

- (1) 会員の除名
- (2) 監事の解任
- (3) 定款の変更
- (4) 解散
- (5) その他法令で定めた事項

3 理事又は監事を選任する議案を決議するに際しては、候補者ごとに第 1 項の決議を行

わなければならない。理事又は監事の候補者の合計数が第 22 条に定める定数を上回る場合には、過半数の賛成を得た候補者の中から得票数の多い順に定数の枠に達するまでの者を選任する。

(代理人及び書面による議決権の行使)

第 20 条 会員は、代理人及び書面によりその議決権を行使することができる。

2 代理人により議決権を行使する場合は、代理権を証明する書面を、総会開催の直前までに本会に提出しなければならない。

3 書面により議決権を行使する場合は、総会前日の事務局の業務終了時間までに、必要な事項を記載した議決行使書面を本会に提出しなければならない。但し、総会前日が事務局業務のない日であった場合においては、総会開催日から遡って総会に最も近い事務局業務日の業務終了時間までを提出期限とする。

4 前 2 項の規定により行使した議決権の数は、出席した正会員の議決権の数に算入する。

(議事録)

第 21 条 総会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。

2 議長、会長並びに出席した正会員から選出した議事録署名人 2 名は、前項の議事録に記名押印する。

第 5 章 役員等

(役員の設定)

第 22 条 本会に、次の役員を置く。

(1) 理事 15 名以上 24 名以内

(2) 監事 3 名以内

2 理事のうち 1 名を会長とし、2 名を副会長、5 名を業務執行理事とする。

3 前項の会長及び副会長をもって法人法上の代表理事とする。

(理事及び監事の選任)

第 23 条 理事は、正会員のうちから総会の決議によって選任する。

2 会長、副会長及び業務執行理事は、理事会の決議によって理事の中から選定する。

3 監事は、正会員外である有識者より総会において選任する。ただし、理事を兼ねることはできない。

(理事の職務及び権限)

第 24 条 理事は、理事会を構成し、法令及びこの定款で定めるところにより、職務を執行する。

2 会長及び副会長は、法令及びこの定款で定めるところにより、本会を代表し、その業務を執行し、業務執行理事は、理事会において、別に定めるところにより本会の業務を分

担執行する。

3 会長、副会長及び業務執行理事は、毎事業年度に4か月を超える間隔で2回以上、自己の職務の執行状況を理事会に報告しなければならない。

(監事の職務及び権限)

第25条 監事は、理事の職務の執行を監査し、法令で定めるところにより、監査報告を作成する。

2 監事は、いつでも、理事及び職員に対して事業の報告を求め、本会の業務及び財産の状況の調査をすることができる。

(役員任期)

第26条 理事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時総会の終結の時までとする。但し、再任は妨げない。

2 監事の任期は、選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時総会の終結の時までとする。但し、再任は妨げない。

3 役員は、第22条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお理事又は監事としての権利義務を有する。

(役員解任)

第27条 役員は、総会の決議によって解任することができる。

(役員報酬等)

第28条 理事及び監事に対しては、総会において定める総額の範囲内で、総会において別に定める報酬等支給の基準に従って算定した額を報酬等として支給することができる。

(顧問の設置)

第29条 本会に、顧問1名を置くことができる。

2 顧問は、理事会において選任および解任する。

3 顧問は、本会の重要事項について会長の諮問に応じ、又理事会に出席して意見を述べるることができる。但し、議決に加わることはできない。

4 顧問に対しては、総会において別に定める報酬等支給の基準に従って算定した額を報酬等として支給することができる。

第6章 理事会

(構成)

第30条 本会に、理事会を置く。

2 理事会は、すべての理事をもって構成する。

(権 限)

第 31 条 理事会は、次の職務を行う。

- (1) 本会の業務執行の決定
- (2) 理事の職務の執行の監督
- (3) 会長、副会長及び業務執行理事の選定及び解職

(招 集)

第 32 条 理事会は、会長が招集し、その議長となる。

- 2 会長が欠けたとき又は会長に事故あるときは、副会長が理事会を招集する。

(決 議)

第 33 条 理事会の決議は、決議について特別の利害関係を有する理事を除く理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

- 2 前項の規定にかかわらず、一般法人法第 197 条において準用する一般法人法第 96 条の要件を満たしたときは、理事会の決議があったものとみなす。

(議事録)

第 34 条 理事会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。

- 2 出席した代表理事及び監事は、前項の議事録に記名押印する。

第 7 章 事務局

(事務局)

第 35 条 本会に事務局を置く。

- 2 事務局には、事務局長及び所要の職員を置く。
- 3 事務局長その他重要な職員の任免は、理事会の承認を得て会長が行い、その他の職員の任免は業務執行理事が行う。
- 4 事務局の組織、内部管理に必要な規則、及び運営に関する必要な事項については、理事会で定める。

第 8 章 資産及び会計

(基本財産)

第 36 条 第 4 条の事業を行うために不可欠なものとして理事会で定めた財産を、本会の基本財産とする。

- 2 基本財産は、本会の目的を達成するために善良な管理者の注意をもって管理しなければならない。
- 3 やむを得ない理由により基本財産の全部または一部を処分しようとするとき及び基本財産から除外しようとするときは、理事会において、理事の過半数が出席し、当該出席者のうち決議に加わることのできる理事の 3 分の 2 以上の多数による議決を得なければならない。

4 前3項の他、基本財産の維持及び処分について必要な事項は、理事会の決議により別に定める基本財産管理規定によるものとする。

(事業年度)

第37条 本会の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(事業計画及び収支予算)

第38条 本会の事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類については、毎事業年度の開始日の前日までに、会長及び副会長が作成し、理事会の承認を得なければならない。これを変更する場合も、同様とする。

2 前項の書類については、主たる事務所に、当該年度が終了するまでの間備え置き、一般の閲覧に供するものとする。

(事業報告及び決算)

第39条 本会の事業報告及び決算については、毎事業年度終了後、会長及び副会長が次の書類を作成し、監事の監査を受けたうえで、理事会の承認を得なければならない。

- (1) 事業報告
- (2) 事業報告の附属明細書
- (3) 貸借対照表
- (4) 損益計算書（正味財産増減計算書）
- (5) 貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の附属明細書
- (6) 財産目録

2 前項の承認を受けた書類のうち、第1号、第3号、第4号及び第6号の書類については定時総会に提出し、第1号の書類については、その内容を報告し、その他の書類については、承認を得なければならない。

3 第1項の書類のほか、次の書類を主たる事務所に5年間備え置き、一般の閲覧に供するとともに、定款、会員名簿を主たる事務所に備え置き、一般の閲覧に供するものとする。

- (1) 監査報告
- (2) 理事及び監事の名簿
- (3) 理事及び監事の報酬等の支給の基準を記載した書類
- (4) 運営組織及び事業活動状況の概要並びにこれらに関する数値のうち重要なものを記載した書類

(公益目的取得財産残額の算定)

第40条 会長及び副会長は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第48条の規定に基づき、毎事業年度、当該事業年度の末日における公益目的取得財産残額を算定し、前条第3項第4号の書類に記載するものとする。

第9章 定款の変更及び解散

(定款の変更)

第 41 条 この定款は、総会の決議によって変更することができる。

(解 散)

第 42 条 本会は、総会の決議その他法令で定められた事由により解散する。

(公益認定の取消し等に伴う贈与)

第 43 条 本会が公益認定の取消しの処分を受けた場合又は合併により法人が消滅する場合（その権利義務を承継する法人が公益法人であるときを除く。）には、総会の決議を経て公益目的取得財産残額に相当する額の財産を、当該公益認定の取消しの日又は当該合併の日から 1 箇月以内に、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第 5 条第 17 号に掲げる法人又は国もしくは地方公共団体に贈与するものとする。

(残余財産の帰属)

第 44 条 本会が清算をする場合において有する残余財産は、総会の決議を経て、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第 5 条第 17 号に掲げる法人又は国もしくは地方公共団体に贈与するものとする。

第 10 章 公告の方法

(公告の方法)

第 45 条 本会の公告は、主たる事務所の見やすい場所に掲示する方法により行う。

第 11 章 雑則

(委 任)

第 46 条 この定款の施行について必要な事項は、この定款で別に定めるものを除いて、理事会の決議を経て別に定める。

附 則

1 この定款は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成 18 年法律第 50 号）第 106 条第 1 項に定める公益法人の設立の登記の日から施行する。

2 本会の最初の代表理事は 中村良子、田坂克子及び吉田弘子 とする。

3 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第 106 条第 1 項に定める特例民法法人の解散の登記と公益法人の設立の登記を行ったときは、第 37 条の規定にかかわらず、解散の登記の日の前日を事業年度の末日とし、設立の登記の日を事業年度の開始日とする。